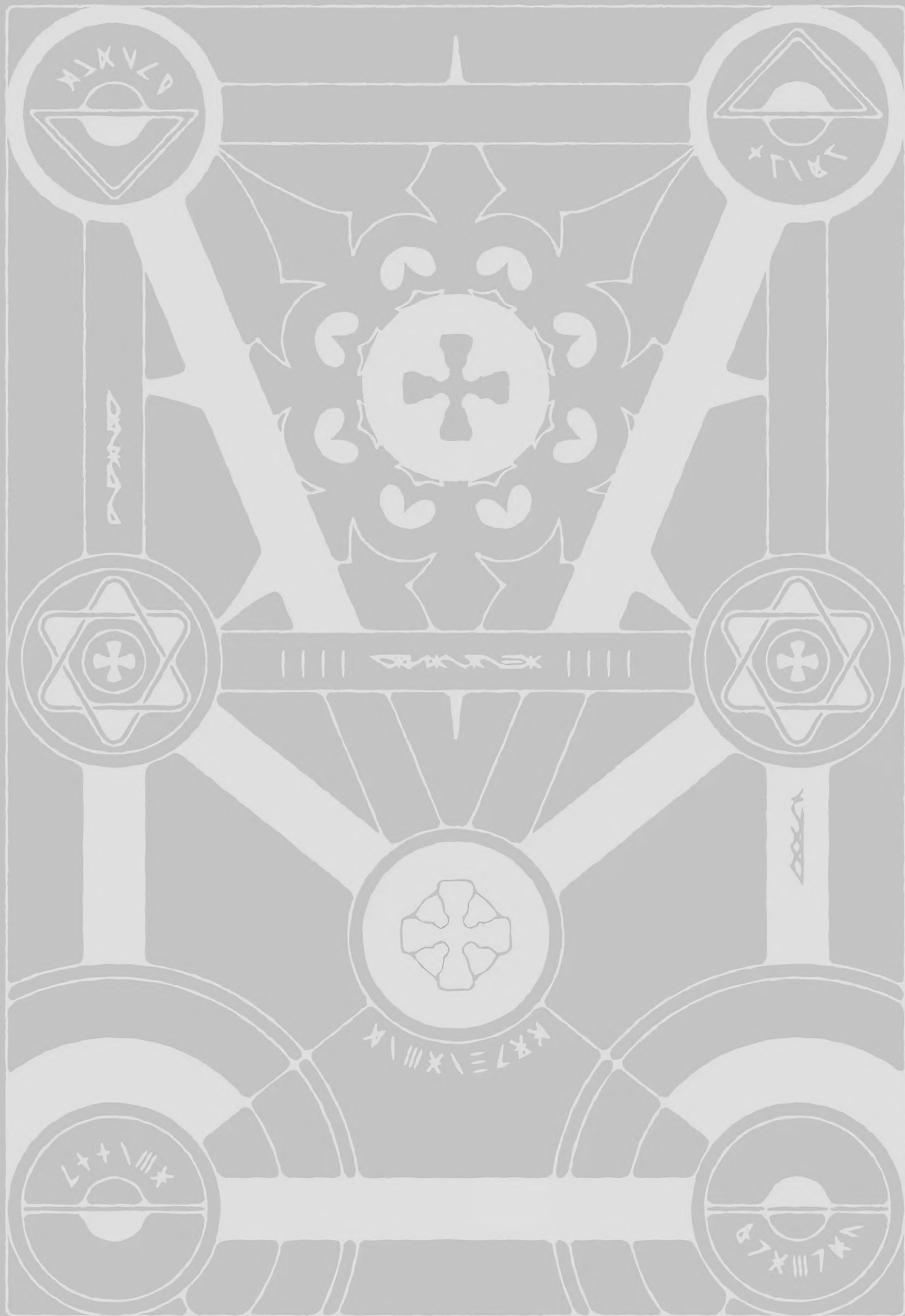
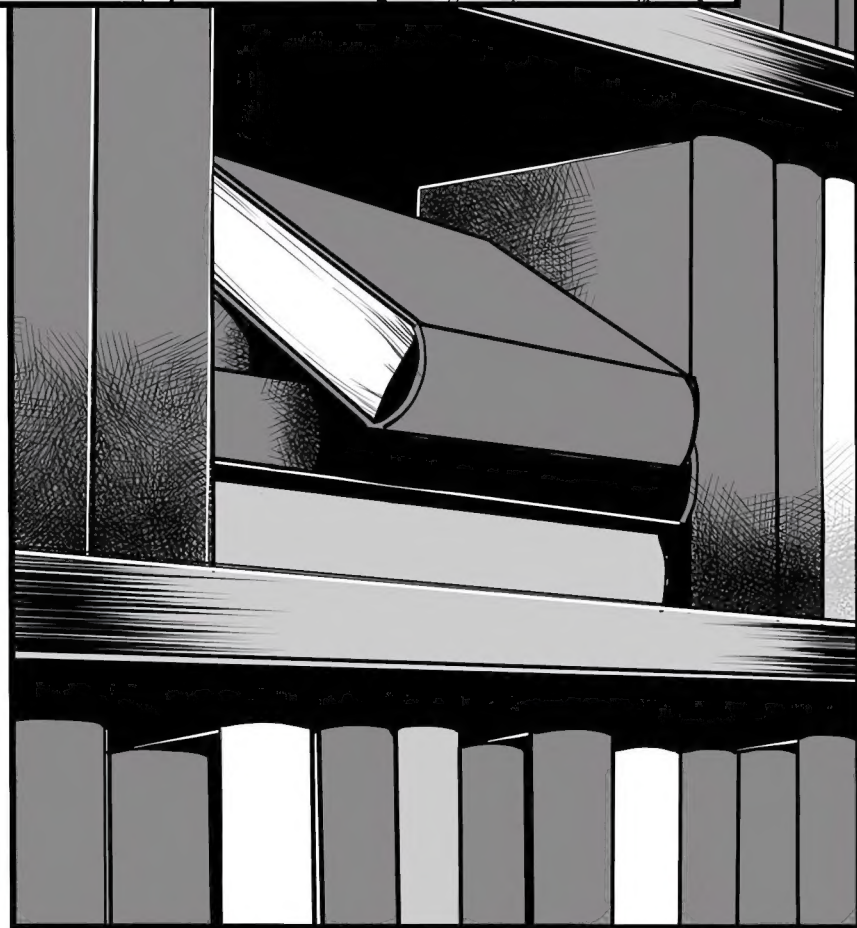
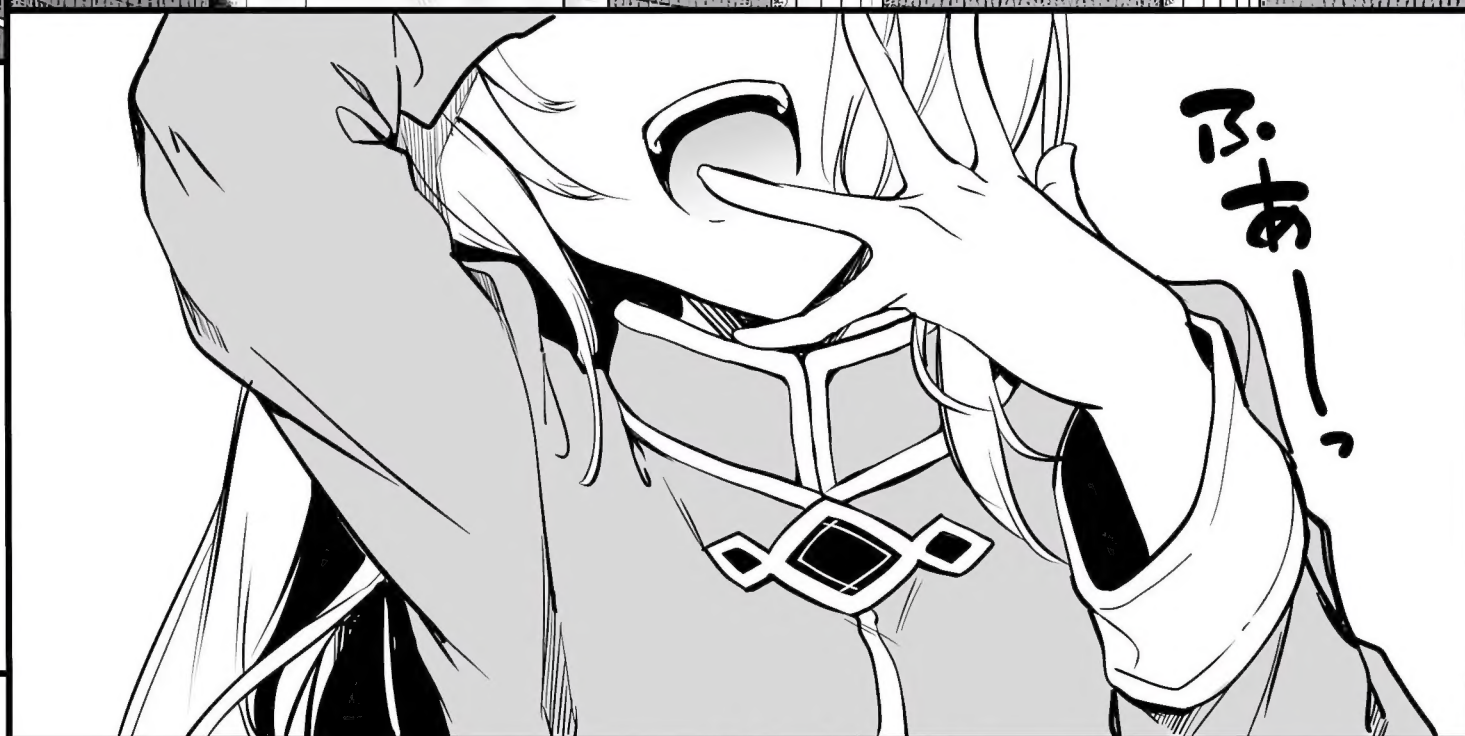
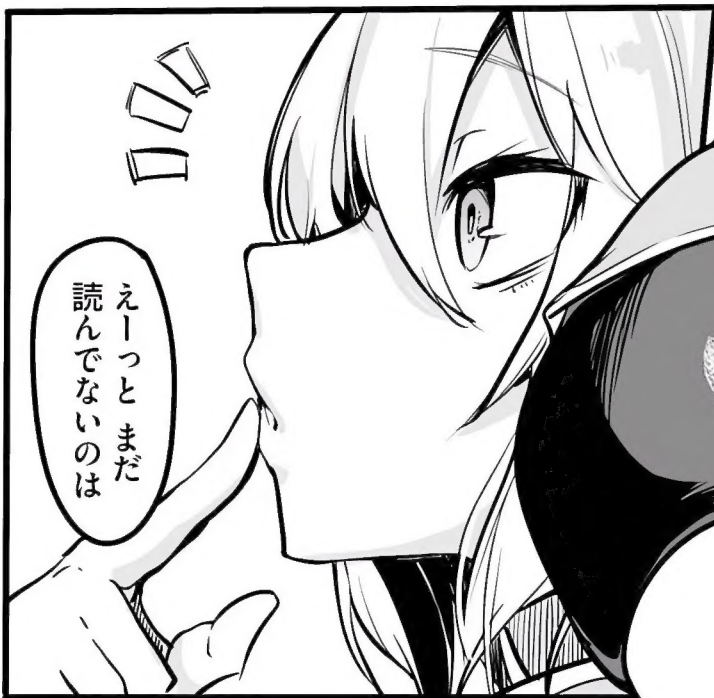
不老不死少女の苗床旅行記
1
VOLUME ONE
原作・ルナ・ウサギ
漫画・ふじはん
不老不死少女の苗床旅行記
THE NURSERY TRAVEL REPORT BY A IMMORTALITY GIRL.
VAMP COMICS

THE NURSERY TRAVEL REPORT
BY A IMMORTALITY GIRL.
VOL.1

目次

不老不死少女の苗床旅行記
1
VOLUME ONE
漫画★ふじはん
原作★ルナ・ウサギ

知識の都市
ダアト
第1話 ローパーと触手の湿原①
ふあーしっ
ゴゴ
ゴゴ

~いてて
ふぅ
これから
どうしよう
ジロ
えーっと まだ
読んでないのは
うーん
今の本で
最後かぁ

プルート様

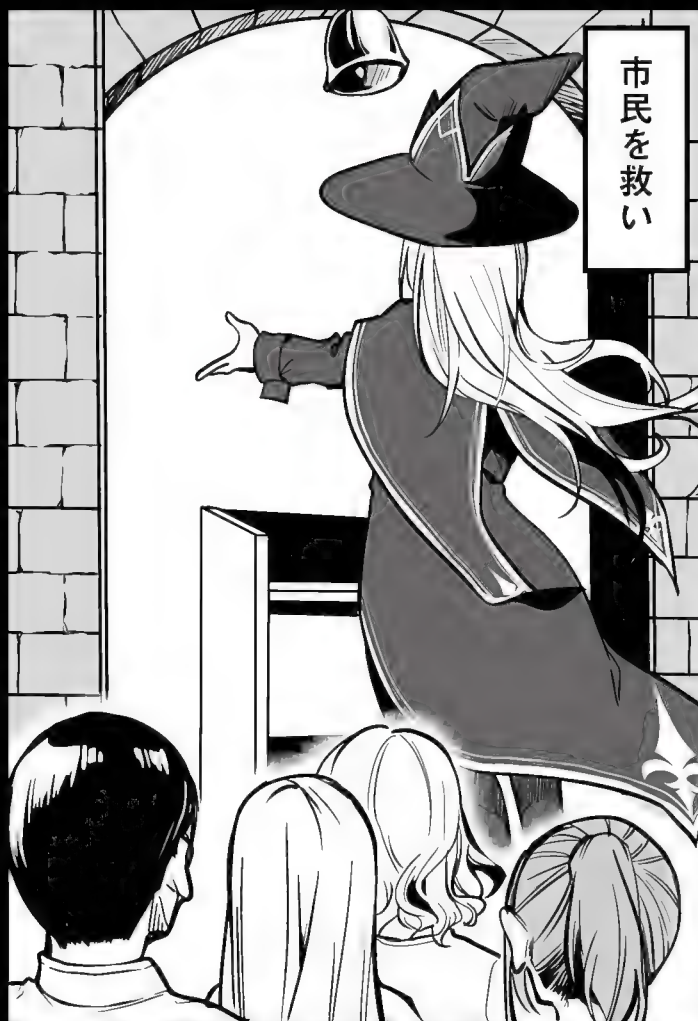
お忙しいところ
失礼いたします

すべて読み終えて
しまうなんて
驚きました

あなたは
司書の
お姉さん…？

そんなプルート様に
ぜひご紹介したいものが…

当時16歳
若くして魔法使いとなった
プルートは天才だった
プルート君の
学業を称え
ここに飛び級での
卒業を認める

史上最年少の
魔法使いとなった
彼女の活躍は目覚ましく
市民を救い
魔法庁の
エリートとして
働き

晴れて
天才魔法使いとして
名を馳(は)せるようになる
――はずだった

プルートちゃん
また図書館かい
うん
もうすぐ
読み終わるんだ
あそこの本
全部！
タッ
タッ
全部…？
彼女はある日
図書館に籠り
知識欲を
満たすことを
選んだ
プルート様
足元にお気をつけ
くださいませ

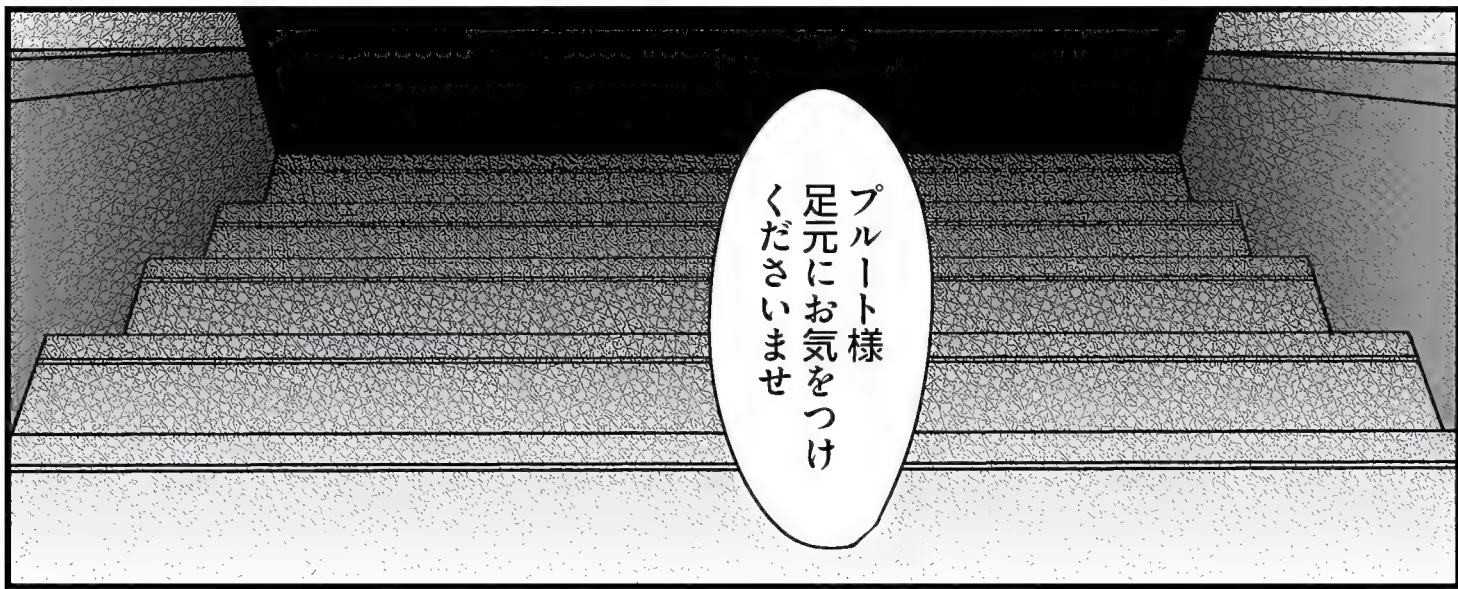
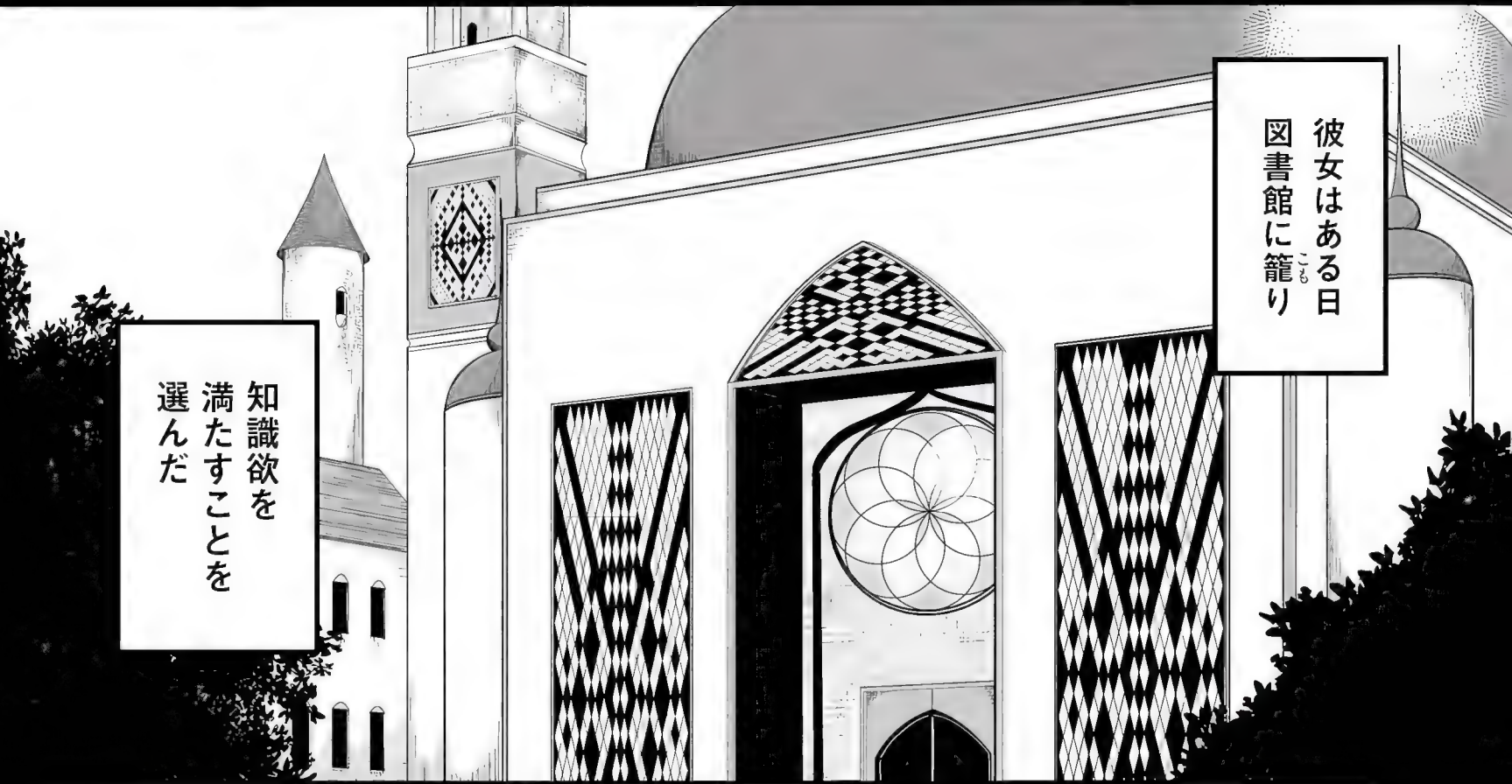
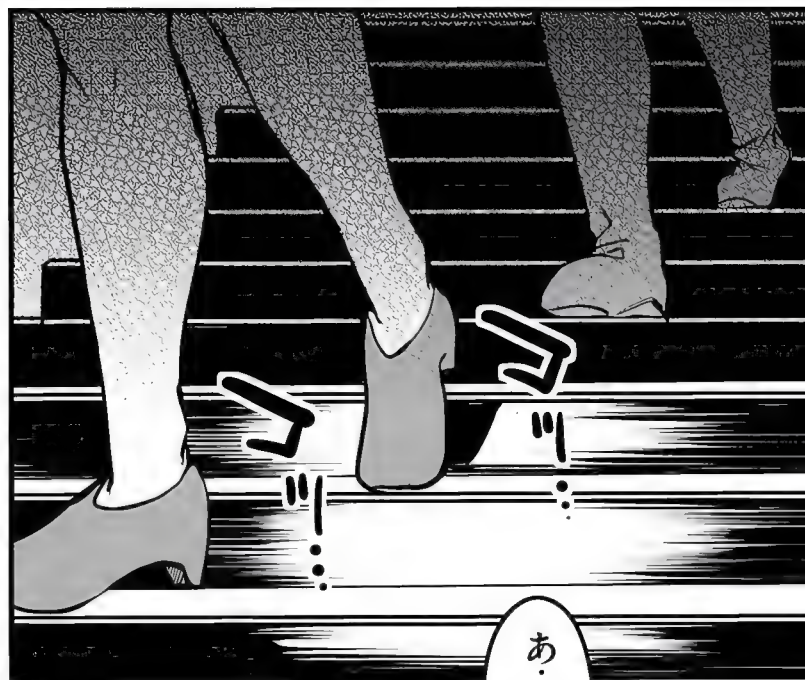
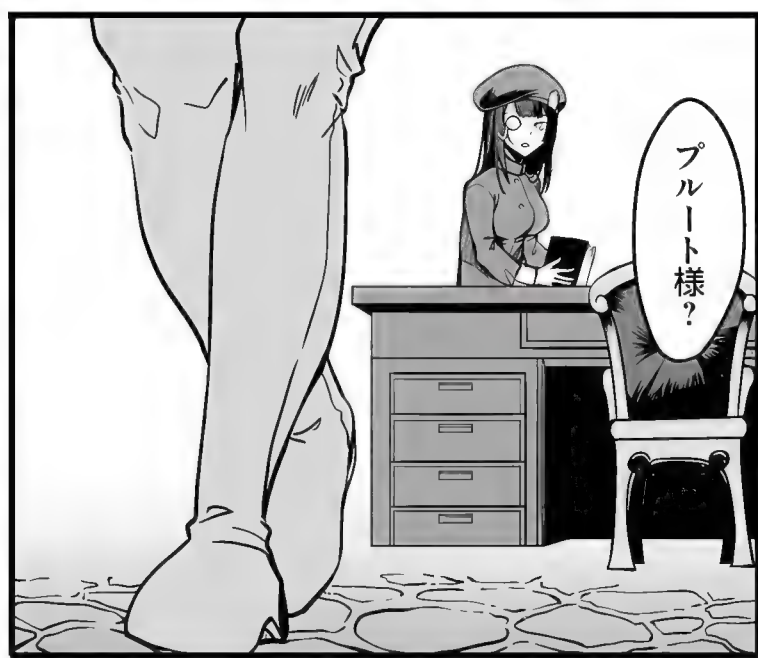
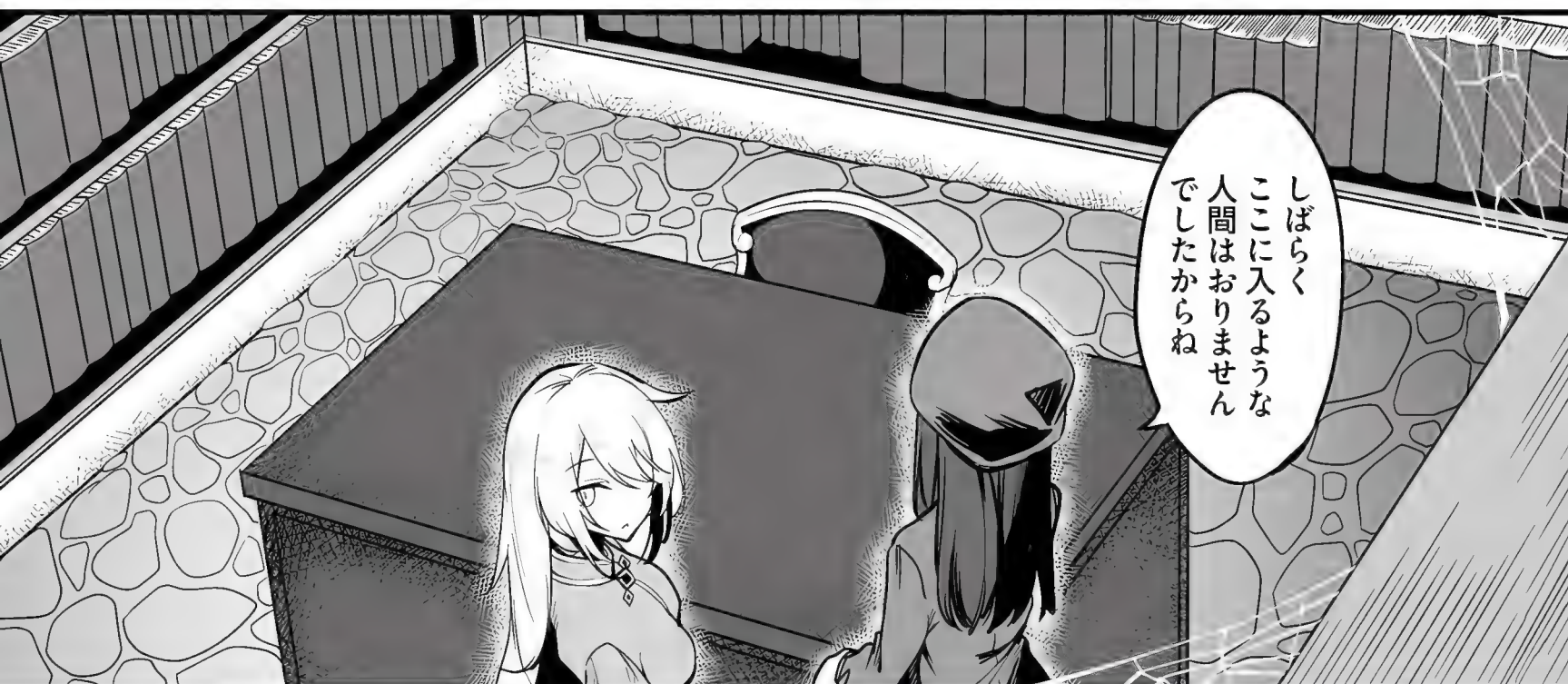
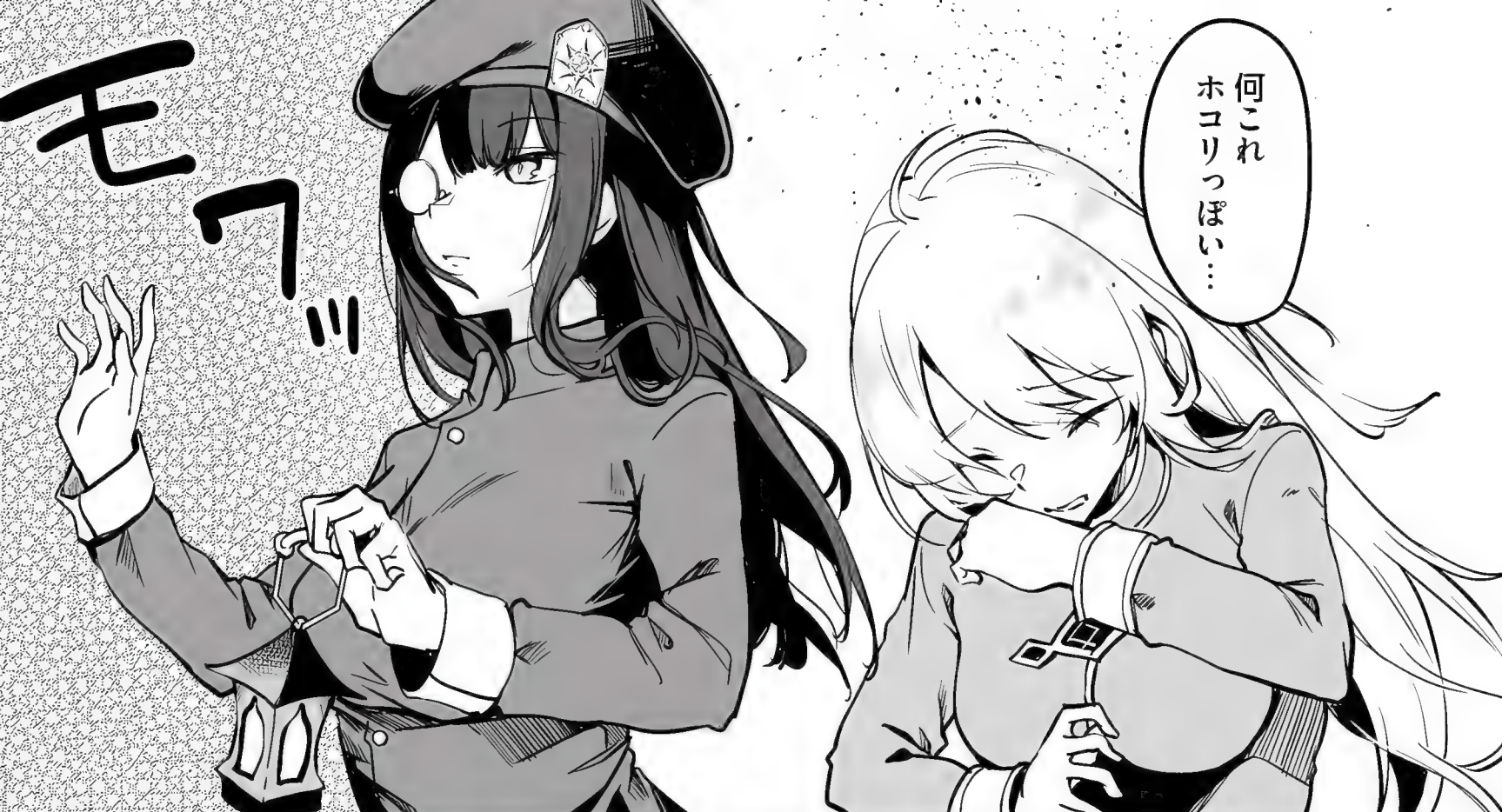
ズズズ…
なんか物々しい…大丈夫かな

コツ…
コツ…
あ…あの…
こちらですプルート様

ガチャ
ガチャ

ギギギギギ

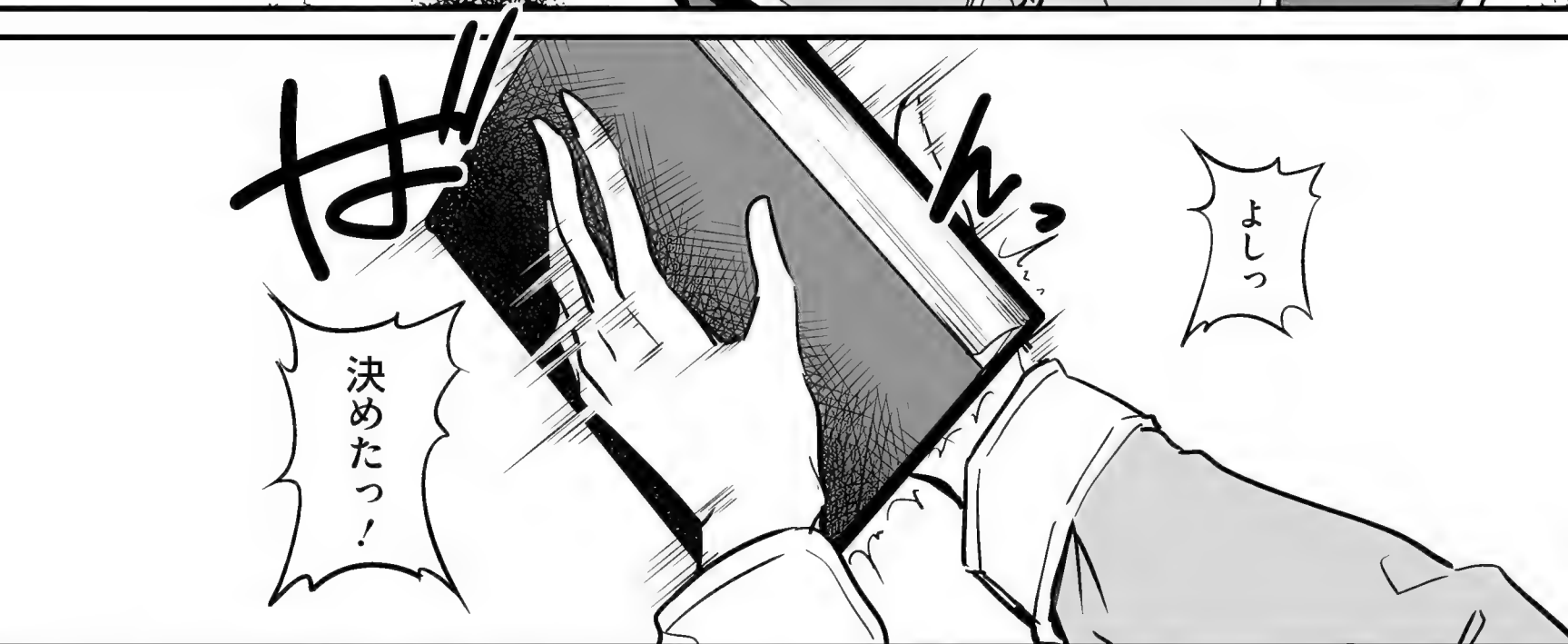
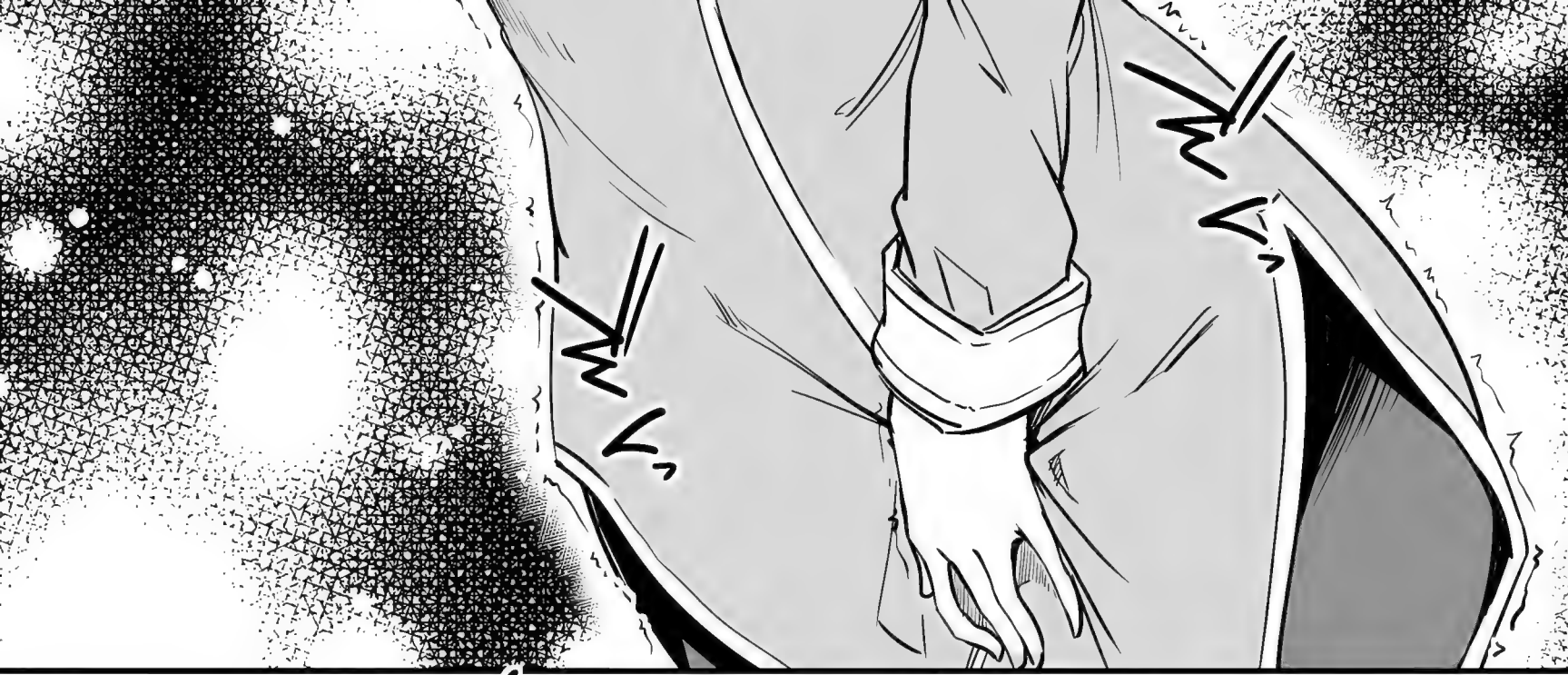
モフッ

何これ
ホコリっぽい…

セフィロト国内に棲むたくさんの異種生物その繁殖の様子…

風紀を乱すという理由で発禁処分になった本かな

異種生物たちはメスを苗床や番いにして多くの子孫を残す
素敵…ボクだったらどんな風に孕まされるのだろう

ぎゅっ
ぎゅっ
ばんっ
よしっ
決めたっ！
え…あの…
プルート様…
もっと他にも書物は
ございますが…？
司書さん…
あのね…
大丈夫っ

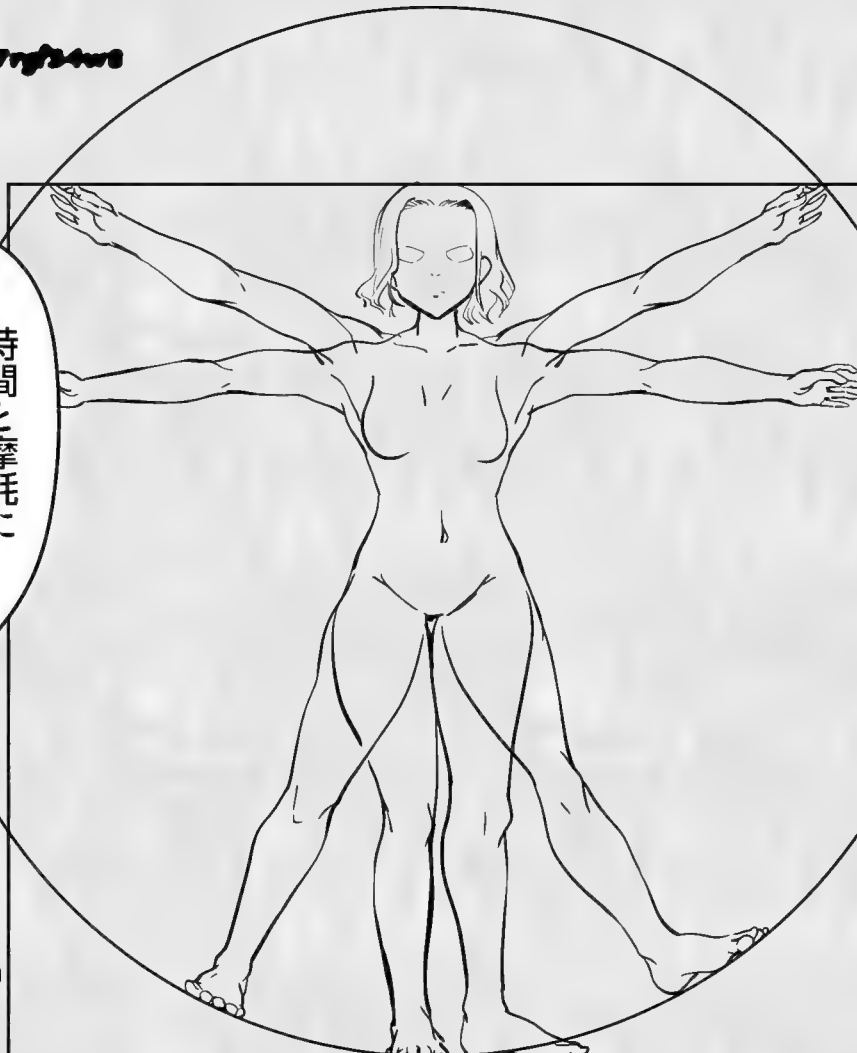
ボク
異種生物の苗床に
なってみたい！
は？

それから
プルートは度々
禁書室に籠り
苗床生活のため
自身の肉体を
改造する研究に
没頭した

図書館の本にも記述のあるものはほとんどない

ならボクが一人でやるしかない

求めるものは二つ

時間と摩耗に囚われない不老不死の体

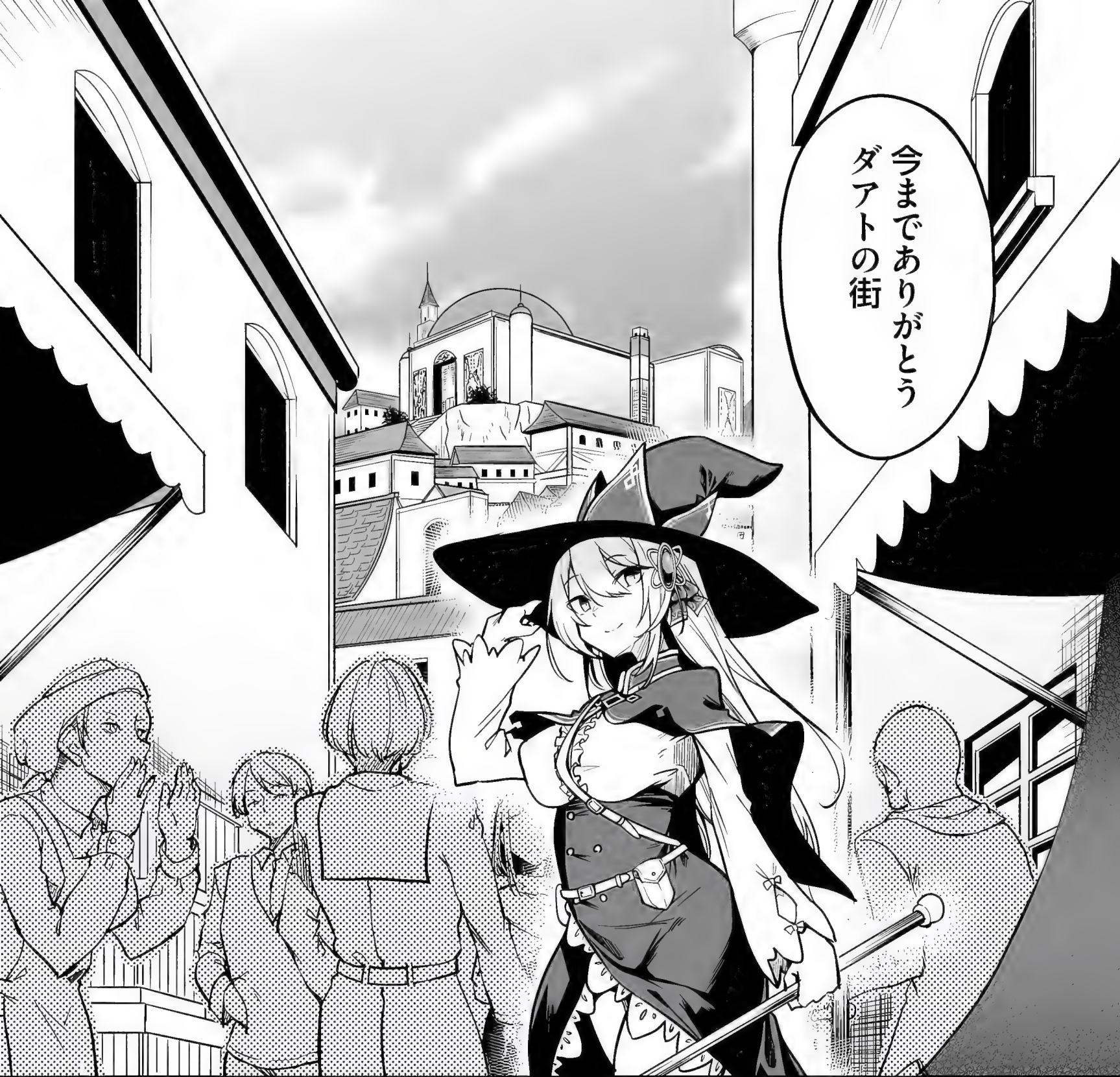
そして苗床化による肉体の変化にも適応できるように状態を固定すること

プルートはそれらの魔法術式を考案し

実践と改良を繰り返した

そして自分自身に
魔法をかけた
プルートは――…

不老不死の体
となった
ボクが求めた
完璧な肉体
ボクの苗床生活が
始まるんだ

プルートちゃん
本当にいいのかい？
家も持ち物も全部
引き払うなんて…
うん実は
やりたいことがあって
旅に出たいんだ
…そうかい
またこの街に
帰ってきてね
間違っても
死ぬんじゃないよ
もちろん！
ボクは
死なないんだよ？
ふふ
賢いけど
変な子だねぇ

荷物は持ったし
あとは出かけるだけだね
うーん
ちょっと地味かな
でも派手すぎると目立っちゃうし…

今までありがとう
ダアトの街

ダアト湿原
ニクス森林
ケルベロス
大洞窟
カロン湖畔

いろいろあるけど
そうだな…
よしっ
まずは湿原…触手さんから行こう！

触手さんの苗床に
なるなんて！

うーん
どうしたんだろう
見つからないなぁ
他に
心当たりといえば…

おーい
あとはここしか
ないよね
グチャ

この中にも
いなかったら
どうしよう…

んっ？

モゾ
モゾ

今何か動いたよね？

もしかして…
触手さん…？

あ…っ！
いたっ触手さん！
おいで…大丈夫だよ…
キミケガしてるの…？
ん？

近年ローパーの体液は
貴重品としての
人気が高まっていた

本来ダアト湿原は
環境保護区であり
危害を加えることは
禁じられている

しかし体液から
美容効果などが発見され
密猟者が現れた

ひどい…

こんな鋭い傷は
たぶん
人間のせいだよね

今 治して
あげるからね

パァァ

どう？
よくなったかな
グギュ…
ギュイ
ギュイ
よかったぁ
元気になって
くれたみたい

どうしたの？
これってもしかして…
ボクに何かしてほしいの？
!?
ん…
ペろっ

やっぱり…
チュッ
チュプ
はぁっ
はぁっ
気持ちいいんだね…
んっ…じゃあここは思い切って…
スルッ
触手さん今度はこっちでしよっか

もっと…ね？
グギュ

これに挟んで…
ムニッ
ぱちゅ
ぱちゅ
んしょっ
んしょっ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぎゅうっ
ビク

わぁっ!?

ぷしゅうっ

びゅっ

びゅる

ヌゥ…
ん？
しゅる
え？
ちょっと
しゅる

んぐっ
ぐむむっ
ズッ
触手さんに呑まれちゃった…⁉

ギュル
ゴプ
むぐっ
グチュ
ゴプ

あ あれ…？
これって もしかして…
そういう… ことだよね…
ミチッ…
んっ！ そ… そこはっ！
フニ
フニ

ュル
はぐっ
ガポッ
んっ…!!
ビクッ
ビクッ

んんっ!!
ブ
プッ
ドク
ドク
ドロッ
はぁ
はぁ
ゾク
ゾク
お腹の奥がポカポカして…

それ…
ヌッ
さっきより
もっとすごい…!?
ビキ
ビキ
そっか…
ボク…
いいよっ
ヌチュ
ヌチュ
ボクを触手さんの
苗床にして

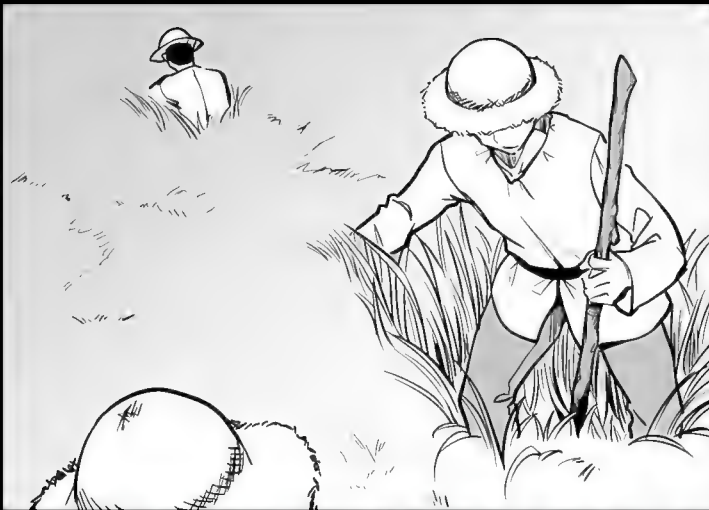
ヌプッ
あっ ボクの…膜が…
ヌプ…
ボク…侵され はじめたんだ…
ああっ イクッ！
ずちゅ
ずちゅっ
ボクの初めて…っ！
ゾク
ゾク
ゾク
ゾク

すごい…
ジュル
グチュル
ずぼずぼされて…
んあっ♡
ぬぽ
ぐぽ
ぐぽ
ボクの声…変な感じになって…!
ヌチュ
グチュ
ふわふわするっ…!
んっ♡
おっ♡
ビク
ビク

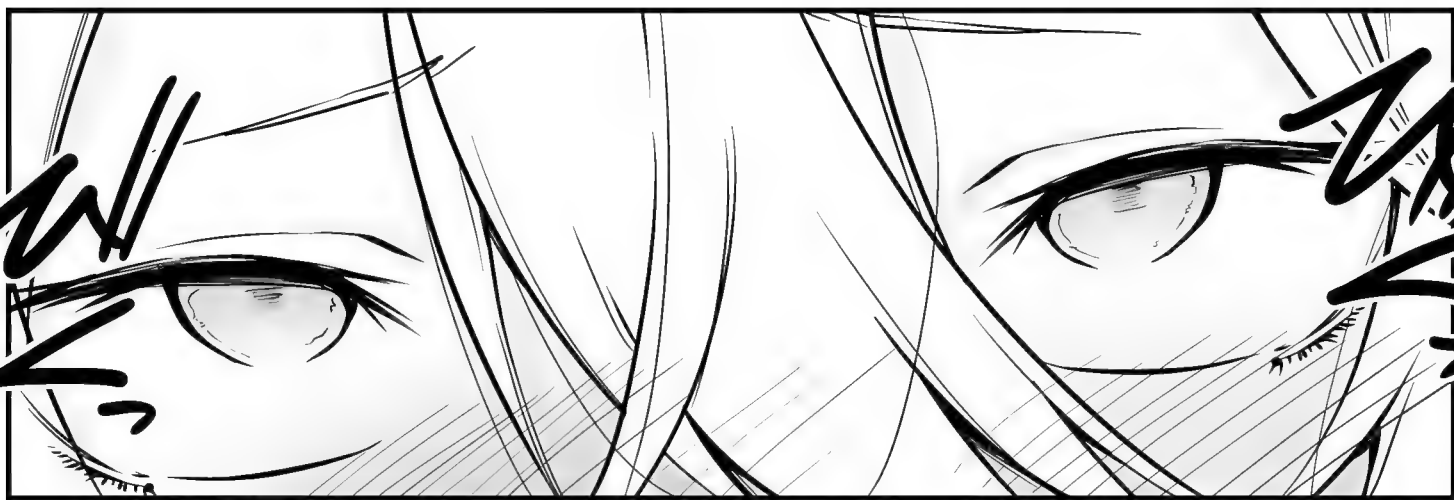
湿原に棲むといわれる
ローパーは温厚だが
時に不幸な事件が起こる
それは村に住む
とある女性の身に
起こったことだ
女性はその日
野草の採集のため
湿原に出かけていた
そこで
敵意のない
ローパーと出会い
そのまま
行方をくらます
第2話 ローパーと触手の湿原②

ザク
ザク

家族からの通報で村は彼女の捜索を開始

それは３ヶ月ほど続いたものの

しかし　ある日…
湿原でうずくまる
彼女が発見された
家族が駆けつけ
声をかけた
のだが…
精神を病み
錯乱状態に
なっていたという

ローパーは
本来おとなしく
力も低い生物
その彼らが個体数を
維持するために
とった生存戦略
人間を巣へと
招き入れ
苗床として
活用すること

その生態を知った
天才魔法使い
プルートは
自身の欲望を
満たすため
地下室の禁書を
もとに
ローパーの巣へと
侵入する
プルート様
禁書に興味は
ございますか?
ボク
異種生物の
苗床になってみたい

彼女は今まさに
ローパーの苗床に
なろうとしていた

ビクッ
ビクッ
グチュ
グチュ

ひゃうっっ♡
あっっ♡
ヌプ
ヌプ

ぐぽっ
ぐちゅ

んあっ
みこっぴょおっ♡
ジュル
ぐぽ
ジュル
ぐぽ

触手さん
あれっ
あれちょうだいっ
あれ
ほしいのっ
ウネ
ウネ
はぁ
はぁ
チロ
チロ
ぱくっ

ジュポ
ジュポ
んっ
んぐっ
ゴくっ
ぷはっ
んはっ
おいしい
ありがとう
触手さんっ

体に力がみなぎってくる…

この液体って触手さんがボクを繁殖に使うための栄養剤？

ぱちゅ
ずちゅ
ずちゅ
はげしいっ すごいよぉっ
やっ はっ… んっ…
グポッ
ジュプ
ジュプ
グポッ

いっ…いくぅ!!
ビクッ
ビク
ビク
いくぅぅっ!!
ビク
ビュル

あはっ…
ボク
さっきからずっと
イッて…
ビチャ
ビチャ

あたま…
とけちゃうっ…

ヌト…

はぁっ
はぁっ

あ…

ちから吸われてる…
触手しゃんとのっ子供っ

ボク苗床になれたんだぁ
はぁ　はぁ

続き？
うん いいよっ

いっぱいしよっ

はぁ…
ふぁあー…っ
すっかり
大きくなったね

ボクの魔力
おいしい…？

ガしっ
ふふっ
グギュ…
こうしてみると
触手さん
すごくおとなしくて
かわいいなあ
モゾ
モゾ
あっ

動いてる！
触手さん
来そうだよっ
ギュウ～
ビクン
ぐ
ぃっ

ふうっ…
はあっ…
モゾ
モゾ
いいよ…
出ておいで…
ビクッ
んっ
んあああっ
ビクッ

ゴポ
ゴポ

ん～～っ!!

ふ～～っ
は～～っ
ん～～っ

ビシャア

ぴくぴく
ぴく
産まれたっ
赤ちゃん！
ぐいっ
むぅ
もコ触手さんったらダメだよ？

ギュウ…
ありがとう
栄養をくれるんだね
でも できれば
赤ちゃんを抱かせて
ほしいな

ん？
キュウ
キュウ
キキッ…
キュ…
ぴぎゅっ!?
ぎゅうぅ

はあっ
はあんっ
す…
すっちゃらめっ
ゾク
ゾク
で…
でちゃう
ぴゅ
ぴゅ
お乳…！

いっぱい飲んでね
ちゅう
ちゅう
ギュイ…
ぴとっ…
ひゃうっ
もうっ
ボクにいっぱい産ませる気なんだぁ

えっちだなぁ
ボクは旅の真っ最中なんだよ？
でももう少しだけここにいようかな
だってボク
触手さんのこと大好きだもん

んっ

ずちゅ

ずちゅ

あんっ

そして
プルートは
この巣に留まり続け

およそ1年もの間を
ローパーの
苗床として過ごした

ザッ
ザッ

招集しても
魔法庁から集まったのは
これだけか…

さて
魔法庁の面々も
すでに承知かとは
思うが

湿原のローパーが大量発生し
そのうえ突然強力になっているとの報告が生物学院より上がっている

そう
これは尋常ではない
だから魔法を
疑っているのだ
何か思い当たることは
ないのかね

と言われましても
種を著しく強く
できる者なんて…
……

閣下…
魔法といえど
さすがに無理が…
心当たりは
なしか…

はは…一体
なぜなんでしょうね…

不老不死
少女の苗床
旅行記

カロン湖畔
ダアト湿原から
さらに進んだ
王国有数の水源である
第3話　スライムとカロン湖畔

チャプ…

パシャ
パシャ

んはぁっ
ざぱっ
ふう
すっきりしたぁ
ベトベトに
なったもんね

あれ
触手さん？
ググ…
そっか
繁殖期は
もう終わりかぁ

すっかり大家族だね
キュウキュウ
ギィ…
ただ 名残惜しいけどボクもう行かないといけないんだよね
みんな今までありがとう
ギュウ…
またね

次も会えるといいなぁ触手さん
また苗床になってあげようかな

なーんてんっ…
ふあぁ

こうして見ると外は広いなぁ
ダアトの街から出たことなんてほとんどなかったもん

そういえばみんなどうしてるかな？
会いたいけど…

でも今は異種生物探しだね
えーと次は…

カロン湖畔には
スライムと呼ばれる
魔物が存在する
湖畔の自然環境を
左右するモンスターだ

ゴボオ・・・
彼らは
水中の汚れを
吸収する性質を持ち

溜め込むと
今度は汚れを
放出してしまう
なので
定期的に討伐を
行っている

しかし
汚れを溜め込むほど
凶暴化するので
冒険者やハンターが
襲われる事例も少なくない

この辺りにいるのは
スライムさんだね
体を洗ったら
探しに行こう
ふぅ…
ガバッ
ん…？

あれ 何か
引っかかってる
…

!?
グチュ
グチュル

わひゃあ!
ドバシャッ

うぐ…
パタ
パタ

いてて…
びっくりした…

これって…？
どろぉ…
何かは
わからないけど
プニプニしてる…
プニ
プニ
ヒュッ
シュ
えっ
ちょっと
ぐちゅ
ぐちゅ
そこはだめぇっ

グチュ
グチュル
ゴポ
ゴポポポ
ちゅぽんっ
あっ…
んんっ…
ビク
ビク
はぁ
はぁ
もしかして
スライムさん…？

…？
お腹の中に入っちゃったの…？
これからスライムさんに内側から…!?

ギュウゥゥ
ぐにぐに…
いいっ…
ゾク
ゾク
ゾク
ゾク
ゾク
おっ
んっ…
はっ
はっ

ビくん
ビくん

なかっ
なめられてる
みたいでっ
グリュ
ブリュ

ボコ
ボコ
すごいっ
ビクッ
ビクビク
ひんやりしてるのに
あついよぉっ！
ゾク
ゾク

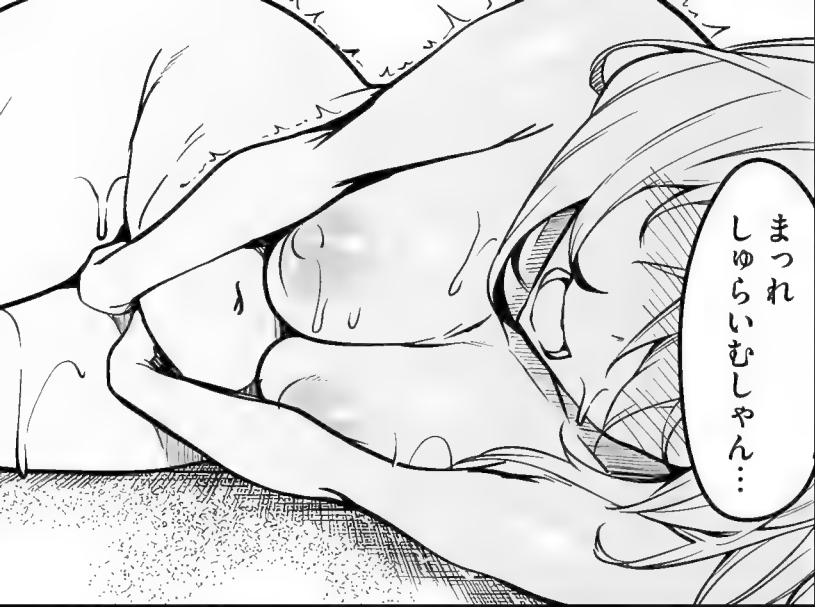
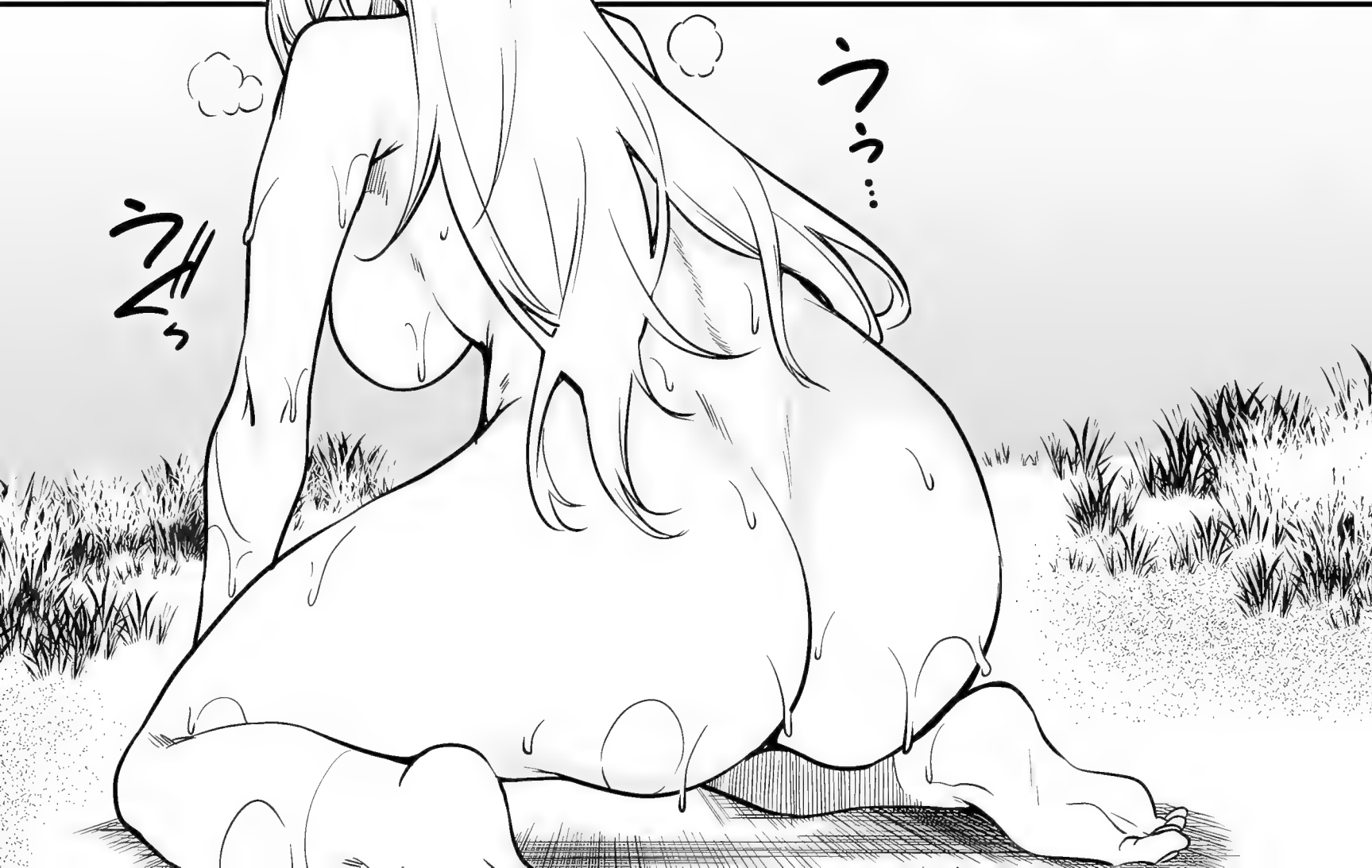
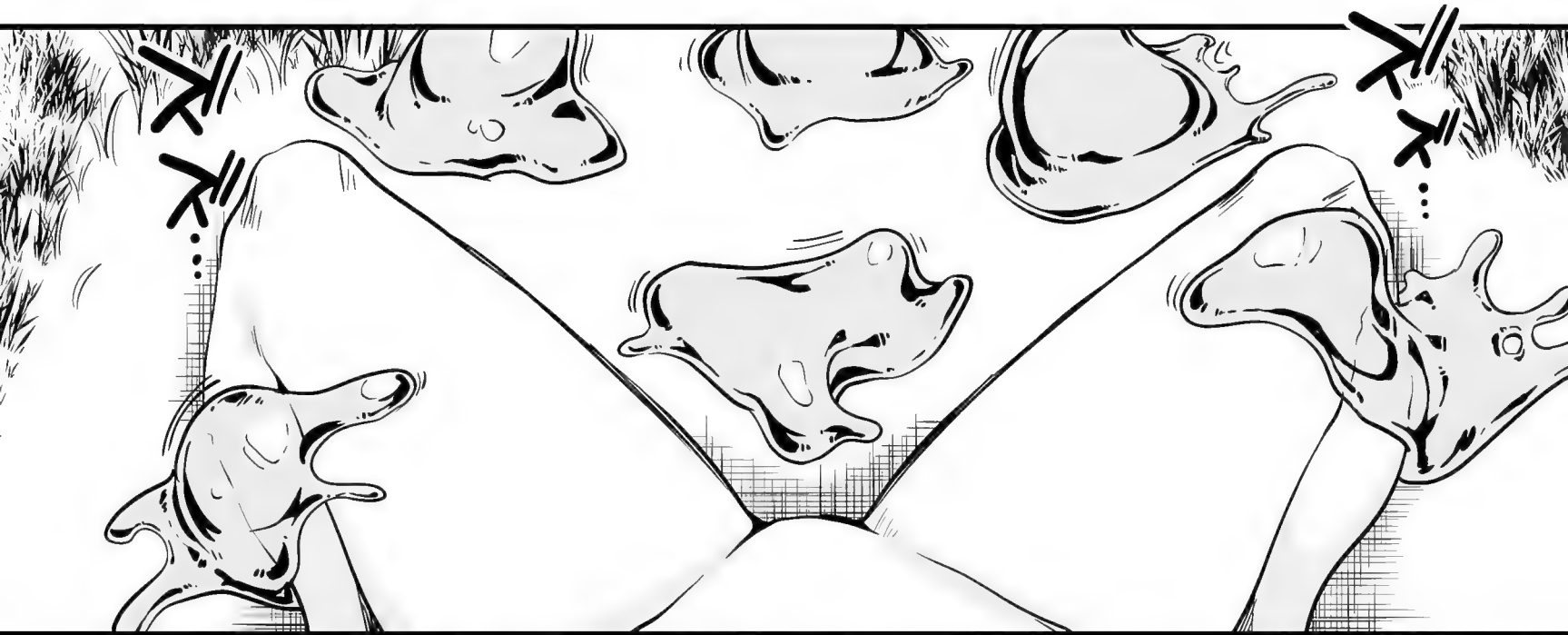
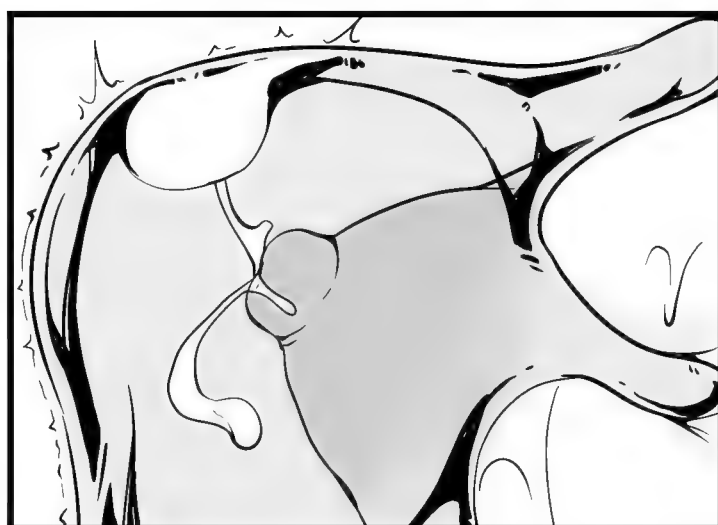
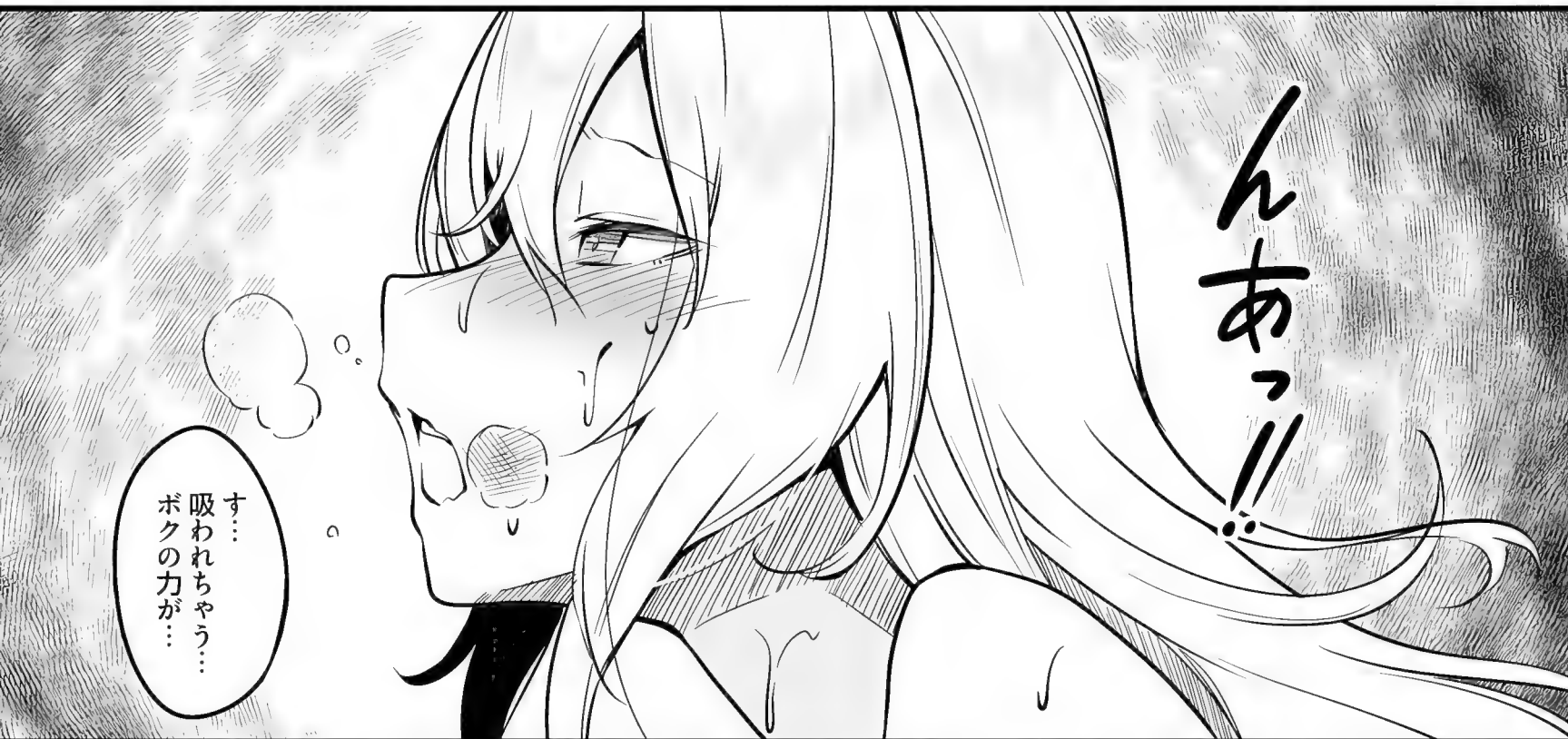
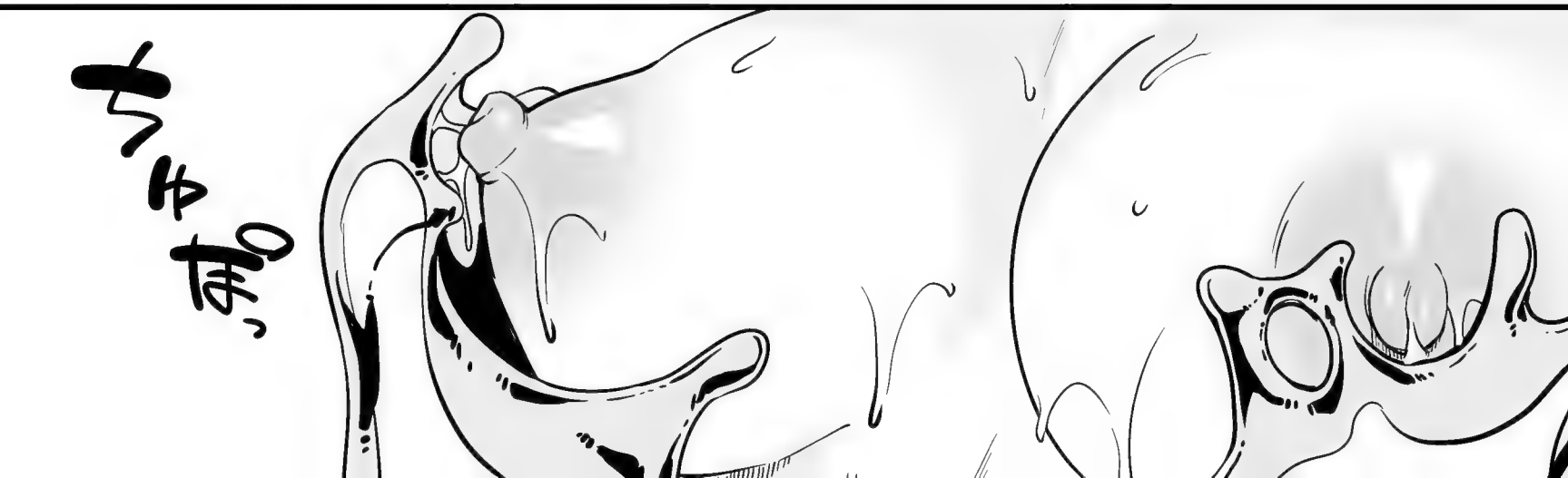
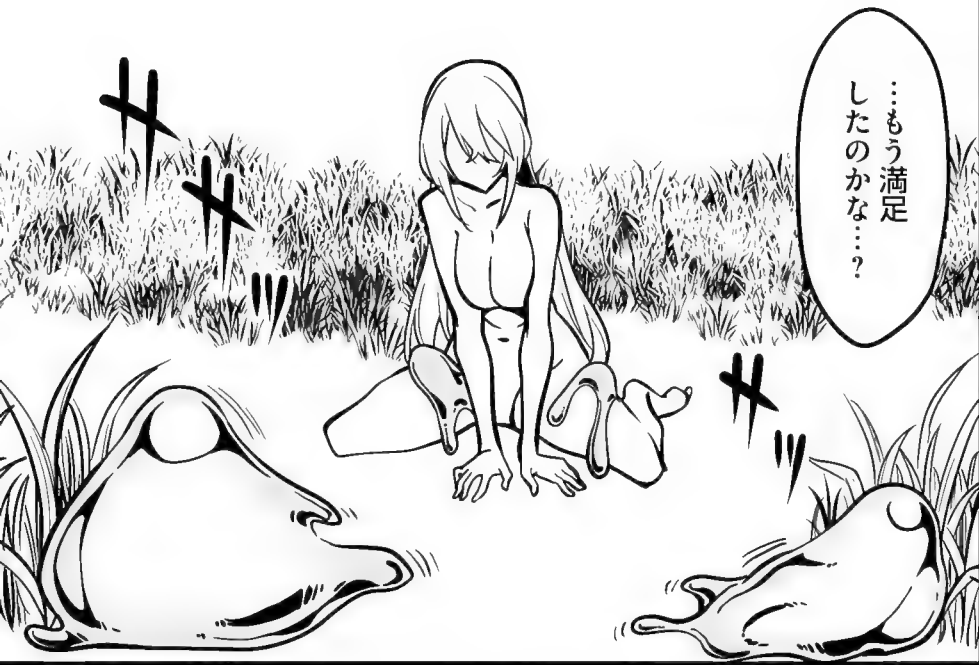
んぎぃ!!っ
ビクッ ビクッ
ビクク ビククッ
だめ…
このままじゃ
ボクの体力が
もたない…

うぅ…
中から
スライムさんに
めちゃくちゃにされて…
はぁ…
はぁ…

おなかのなか
せいふくされちゃう…
ドクッ
ドクッ
んあっ
シン…

はぁ
はぁ
ピタ…
あれ？
動きが止まった…？
どうしたの？スライムさん

うっ…

何これ…
どんどん膨らんで…
ミチ…
ミチ…
うぐ…
そっそうか
スライムさんは
最初から
ボクの中で
増殖するのが
目的だったんだ
ビクビク
ビクビク

ゾク
ゾク
おなかのなか！
ゾク
ゾク
ふ…
ふれないれぇ……！

いくっ
ビク
ビク
ビク
ドピュ
ドピュ

ビシャ
ビシャ
はぁ
はぁ
うぅ…
うぐっ

…みんなどうしたの？

待って ボク 疲れちゃったよぉ

グチュ

グチュ

ちゅっ

ま…また
襲われ…りゅっ…

んあっ!!
す…
吸われちゃう…
ボクの力が…

ぞくっ
だめ…
でちゅう…
ぞくっ
あっ♡
びゅううって
ビク
ビク
でりゅううっ
ちゅぽっ

ポテッ
…もう満足
したのかな…？
ザ
ザ
ザッ
ザッ
それじゃ
ちょっと
お休みするね
へとへとだ…
よ…
ウネ
ウネ

どうしたの
みんな…
レュュッ
ウネ
ウネ
ウネ
待って！
ぱちゅ
グチュ
グチュ

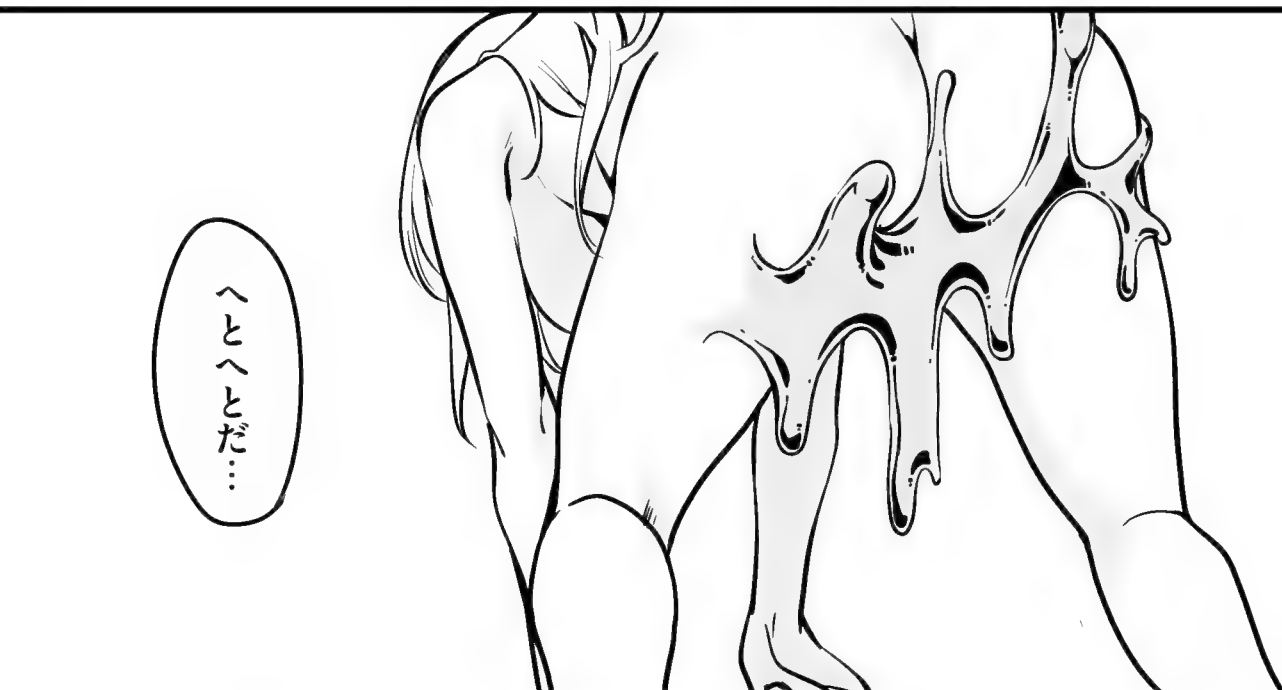
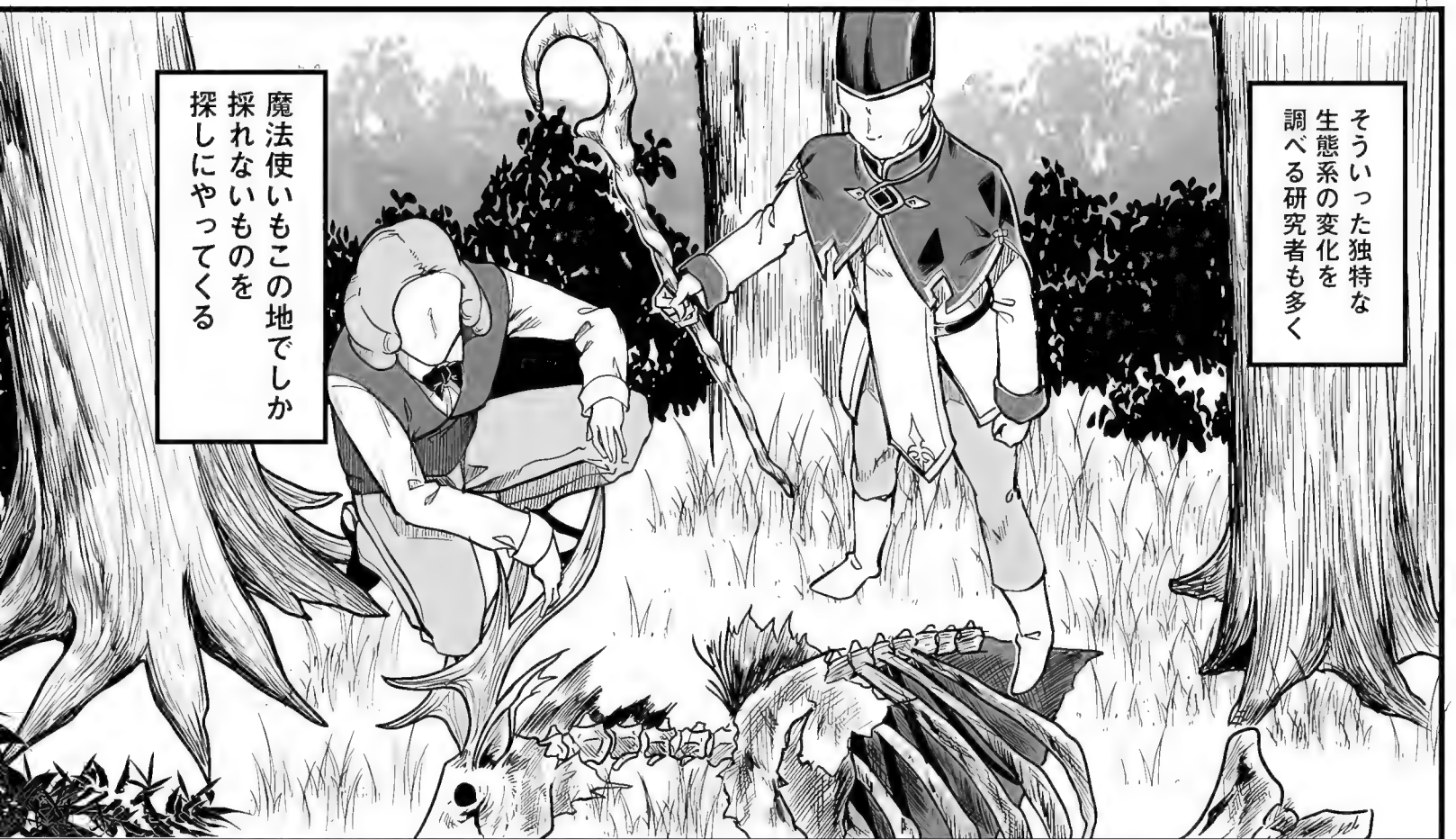
こっ
こらっ

やっ
グチュグチュル

魔力吸っちゃらめ…っ
もうでないよぉっ！

あくる日までスライムの洗礼を受けるプルートだった
グチュ…
グチュ…

不老不死
少女の苗床
旅行記

第4話 ホーネットとニクス森林①

経ったんだろう
んあぁっ!!
どうしてこんなことに…
ニクス森林
大都市ダアトの西側に広がる広大な森林地帯
魔力が満ちるこの森は巨大なモンスターが多く生息している

そういった独特な
生態系の変化を
調べる研究者も多く

魔法使いもこの地でしか
採れないものを
探しにやってくる

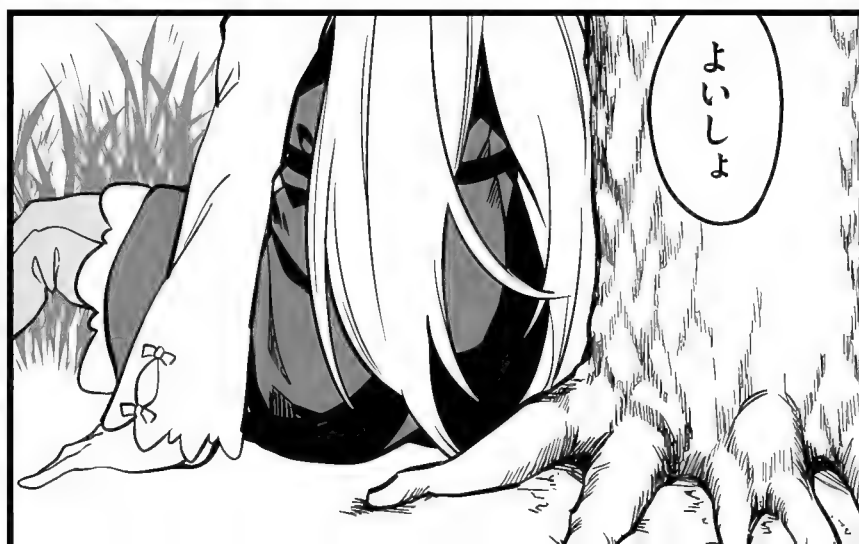
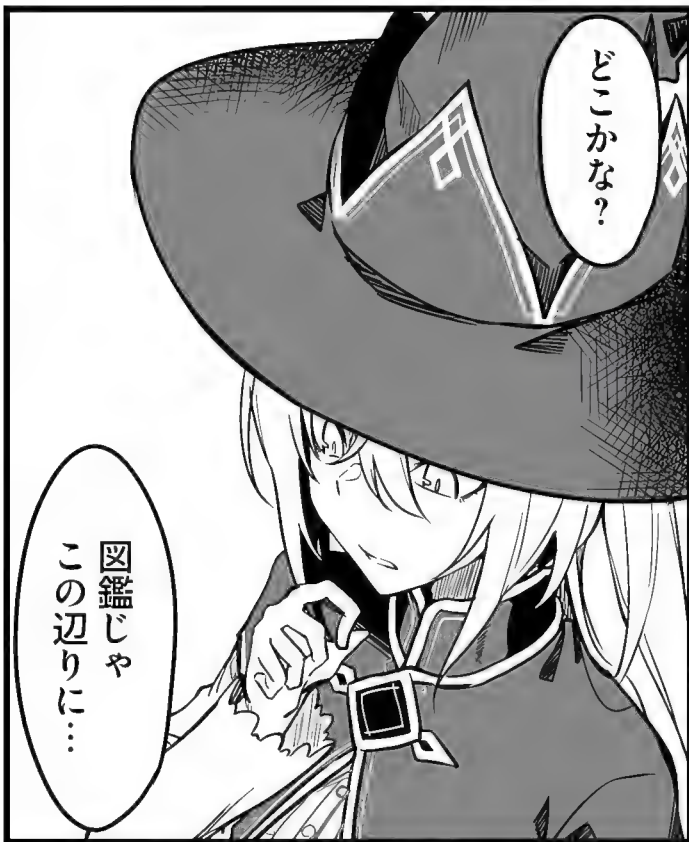
この辺でいいかな

よいしょ

カロン湖畔から
案外時間が
かかっちゃった

ここまで大変だったなぁ
スライムさんに魔力は吸われるし…
でもここでゆっくりしてれば魔力もどんどん回復して
やっと元気になるね
えっとあとは…
植物さんを探すだけだね

植物さーん
どこかな?
図鑑じゃ
この辺りに…
おーい
おっ

いたっ
植物モンスターさん

…でも 本当に
これなのかな？

人の背丈より
大きくなる
モンスターなんだけど

ローパーさん
みたいには…
えーと
図鑑では…

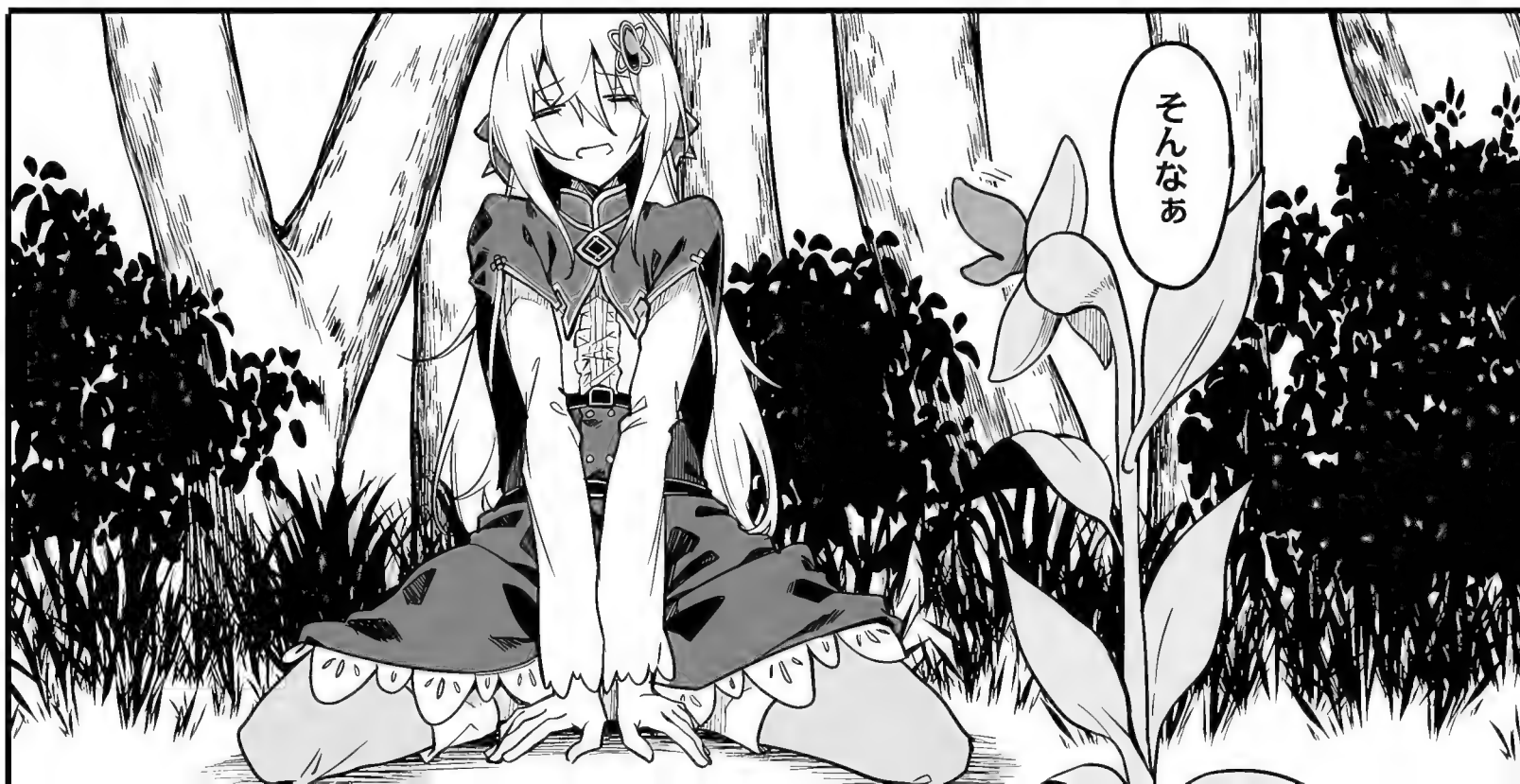
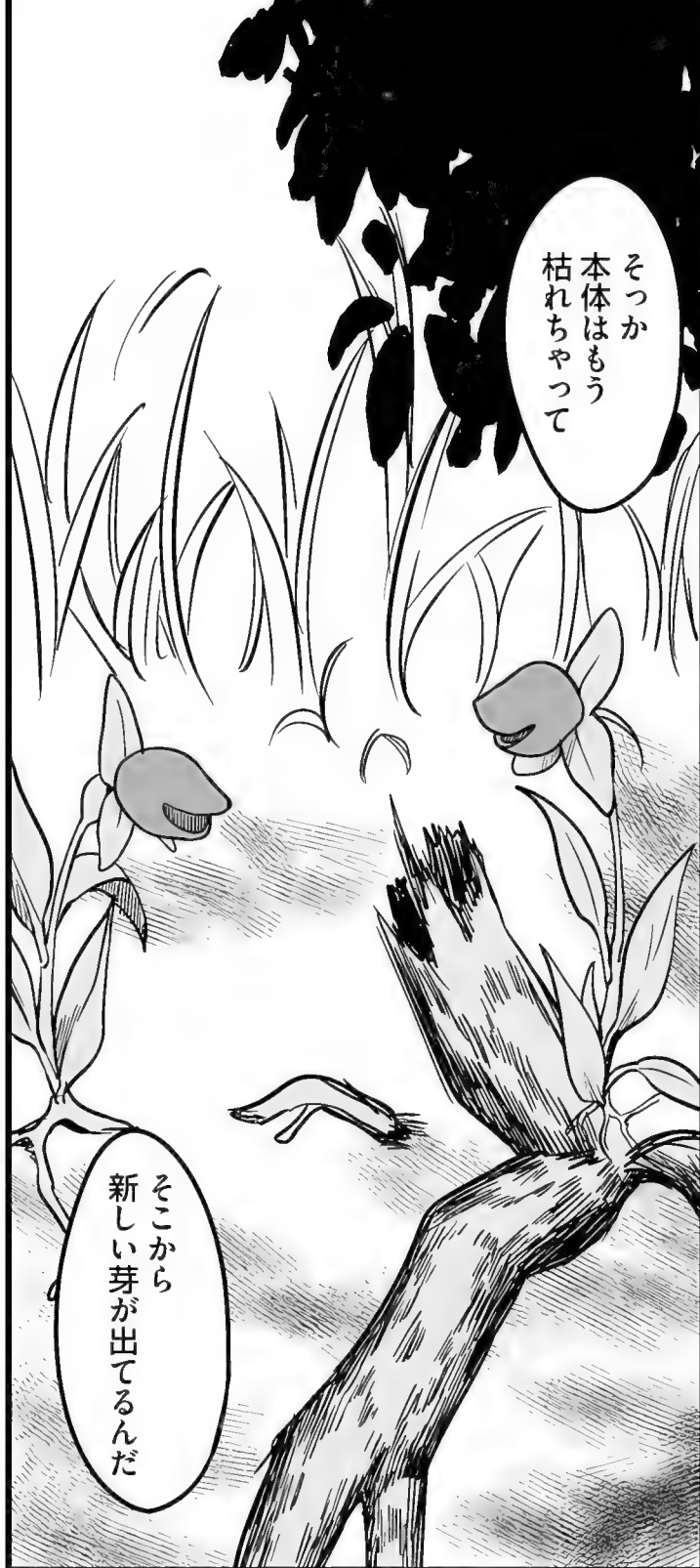
この森の生態はすぐ変わるらしいから…

時期が悪かったのかな…？

それにこの枯れ枝…

植物モンスターさんの幹

そっか本体はもう枯れちゃって

そこから新しい芽が出てるんだ

さぁ このあとどうしようかな

他のモンスターも探してみようかな

バッ
ブゥ〜〜〜ン
ブブ
ん？
ブブ

変な音…

ドス
うっ

背中に
何かが…
ドクン
ドクン

刺さって…

か…
体が…
痺れて
動かない…

ガクッ

キ…キミは…

うっ…
くっ…

ヴヴヴ
ヴヴヴ

スティングホーネットがどうしてここに…？

本来スティングホーネットはここダアトの西の森ではなく

ダアト

ティファレト

美の都市ティファレト周辺に棲んでいるモンスターである

通常の蜂系生物から独自の進化を遂げ

雌のすべてが卵を産むことができる

スティング
ホーネットは
自身の巣で

襲った女性を
苗床として
扱うのだ

もちろん
プルートもそれを
知ってはいたが…

ギギ…

あうっ

だめだよぉ
まだ
ボクの魔力が…
ふ…
服が…
プルンッ

はあ…
うう…
はあ…
ズル
ズル
ビン…
えっ？
スス…
ニュッ

これ…
ホーネットさんの？
ヌル
ヌル
やっ…
ぴくっ…
ぴくっ
これから
ビキ
ビキ
これにずぼずぼ
されちゃうの？

ヌチュ
ヌチュ
ギギィ…
ギギィ…
んっ…
んっ…
そこはだめだよぉ…
ピク
ピク
んっ…
はあ…
ヌル
ヌル

ビクビクビク
おっ！
んあっ！
おっ…奥っ
びくんっ
こすれてくりゅうおっ！

あぁあっ
ポタ
ポタ
ギシッ
ギシッ
んんんっ
んぎぃっ
ずぐっ
ずぐっ
ずぐっ
きもちっ いい！
と…とけちゃうっ！
キュンッ

ホーネットさんも
プルプルして気持ちよさそう…
コポ
コポ
おおおっ
ドクドク
ドクドク
あれっなんかどくどくって
変なの来てる…

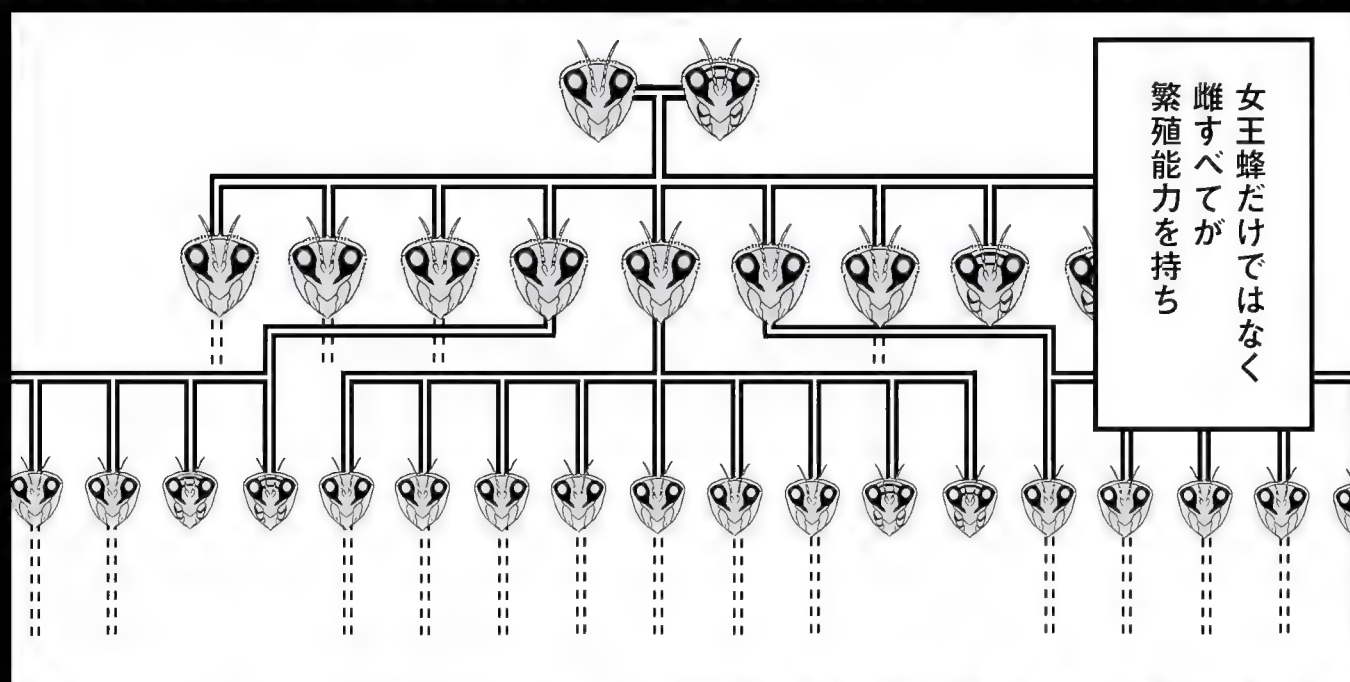
ああっ そうか
ゴポポポポ
これは ホーネットさんの卵！
あっ
ボコッ
あぁっ

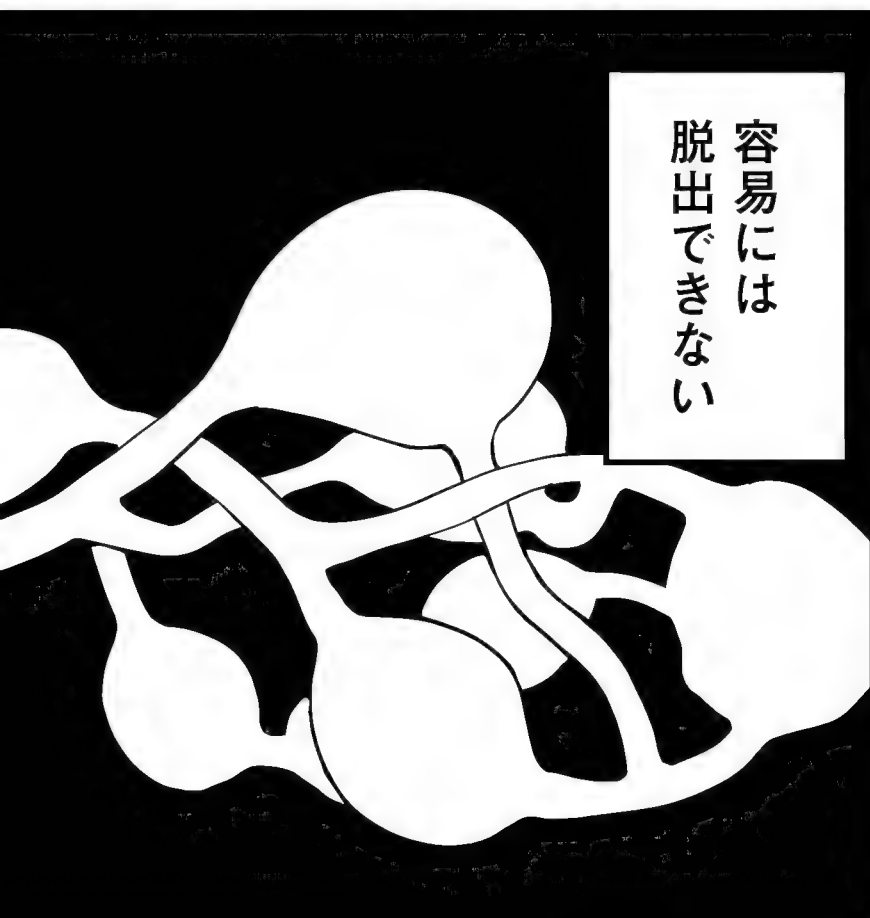
んあぁっ!!
ブル…
だめっ!!
いくっ!!
はいってくりゅっ!!
ドクドクッ
びゅ
びゅ
びゅ

ドク
ドク
ドク
産みつけられちゃった…
ヌプ。。。
はぁ
はぁ

まって…

らめっ…

蜂型モンスターである
スティング
ホーネットの繁殖は
短期間で行われる
第5話 ホーネットとニクス森林②
女王蜂だけではなく
雌すべてが
繁殖能力を持ち
繁殖サイクルを
繰り返すことで
驚異的な繁殖力を誇る
だが卵の殻は弱く
捕食されやすいため
人間を利用するのだ

んんっ
んぎぃっ
んはぁっ
はぁっ
はぁっ
それが
スティングホーネット
独自の生態であるが
背後から
襲われた
プルートは

そのあと
ニクス森林の
奥深くにある巣穴に
連れ込まれた

この巣穴は
複雑な構造を
しており

容易には
脱出できない

えへへ
またくれるの?
これでは
天才魔法使いである
プルートですら
脱出は困難だろう

んっ…
あっ…
ああっ
ゾク
ゾク
ひゃうっ
ゾク
ゾク
あひゃ…
とけちゃうよお…

今度は
雄のホーネットさんだ
ビンッ
にゅのぷぷのぷ
ボクの中の卵に
用があるんだね
ギ

あっ…
ずぶっ
にゅぷ にゅぷ
んあぁっ!!

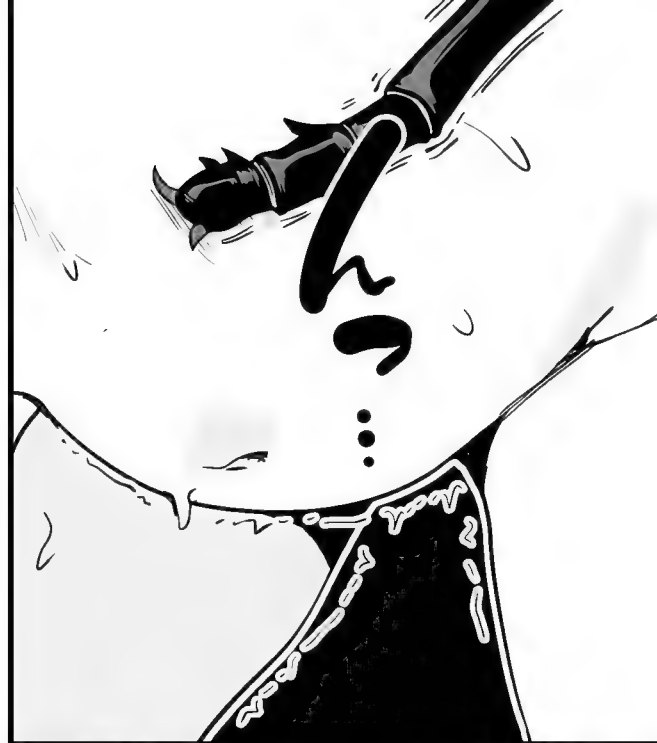
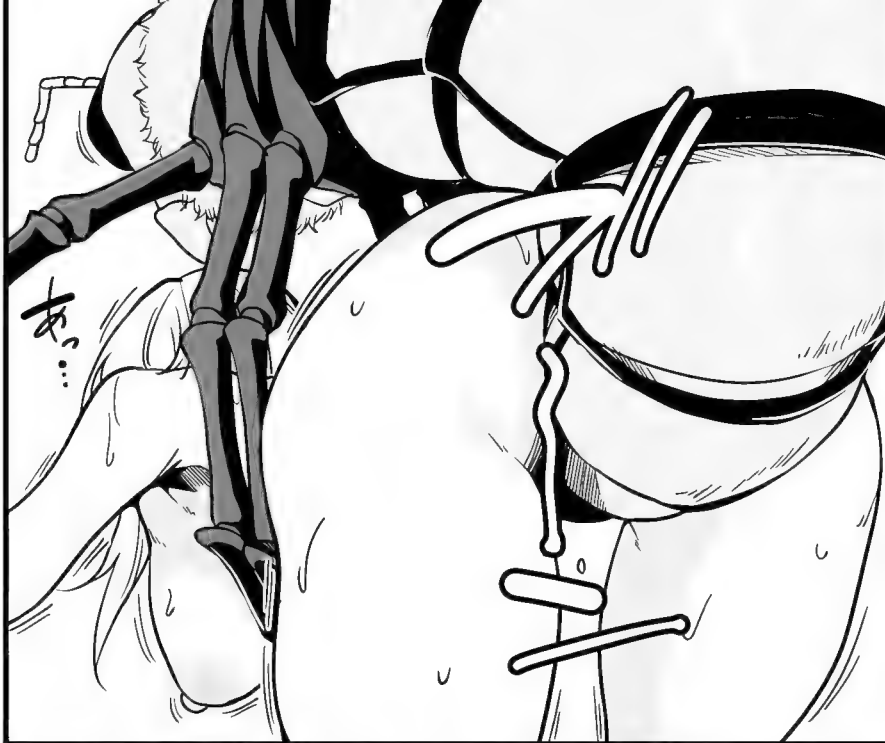
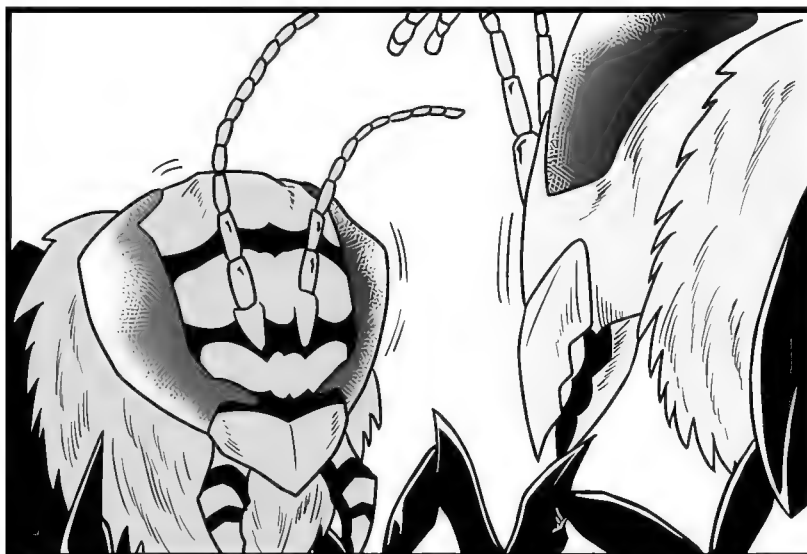
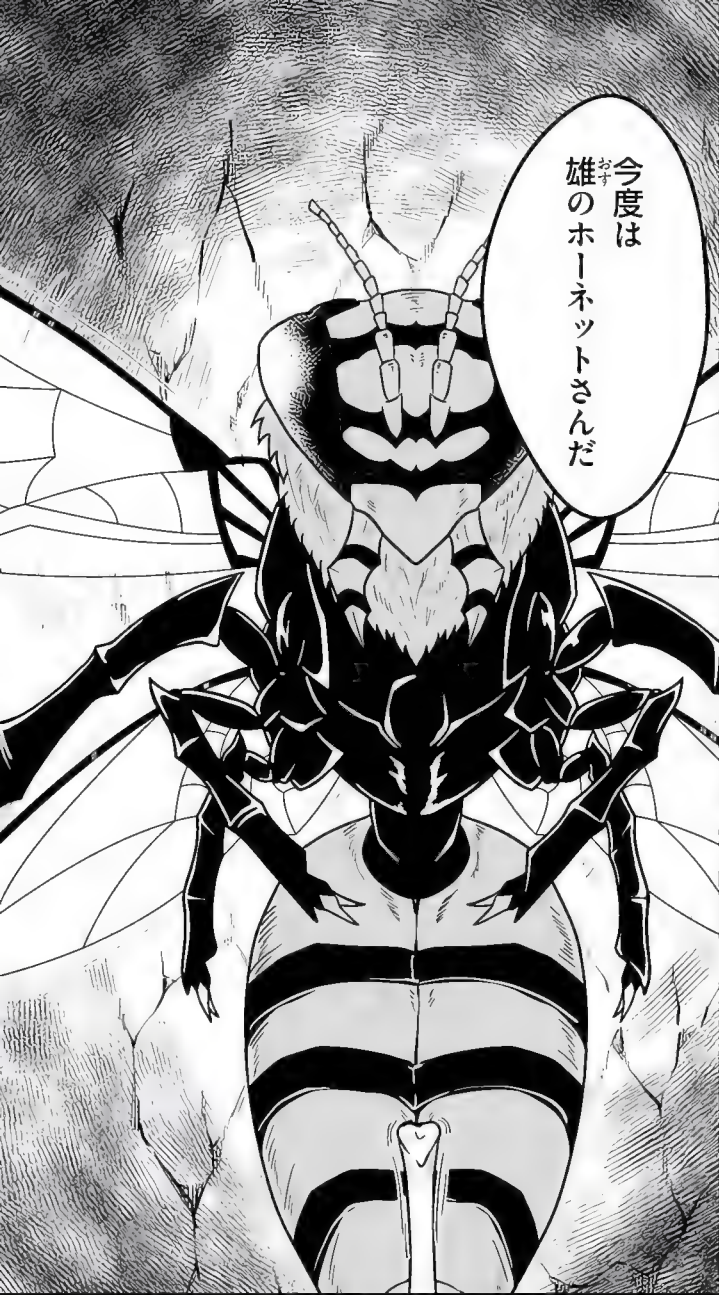
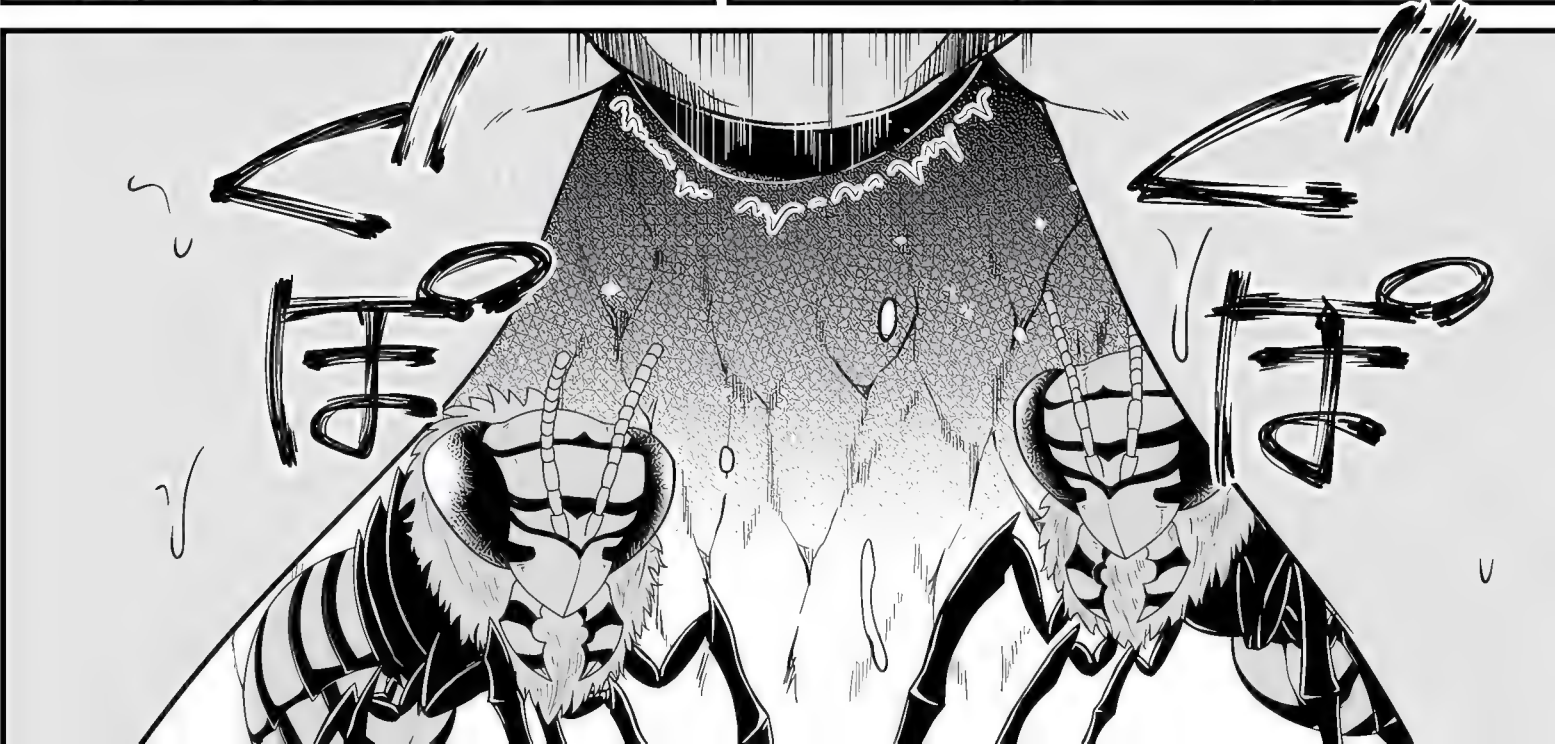
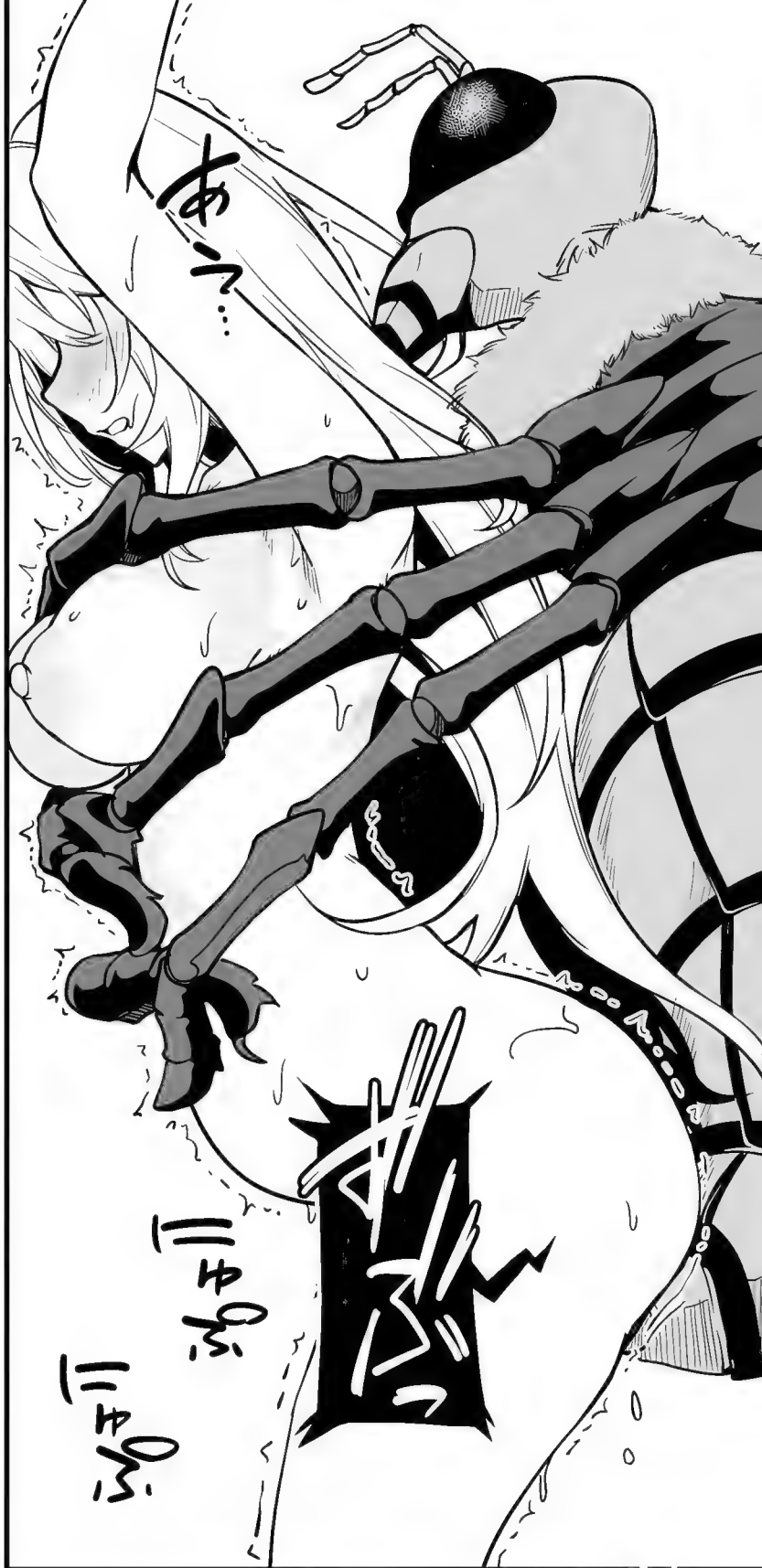
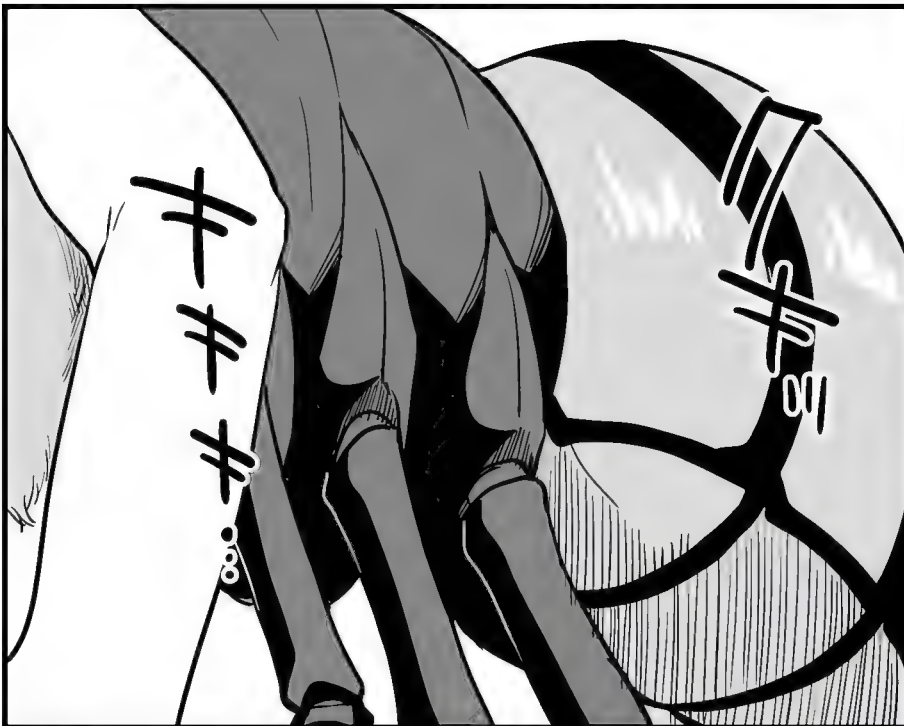
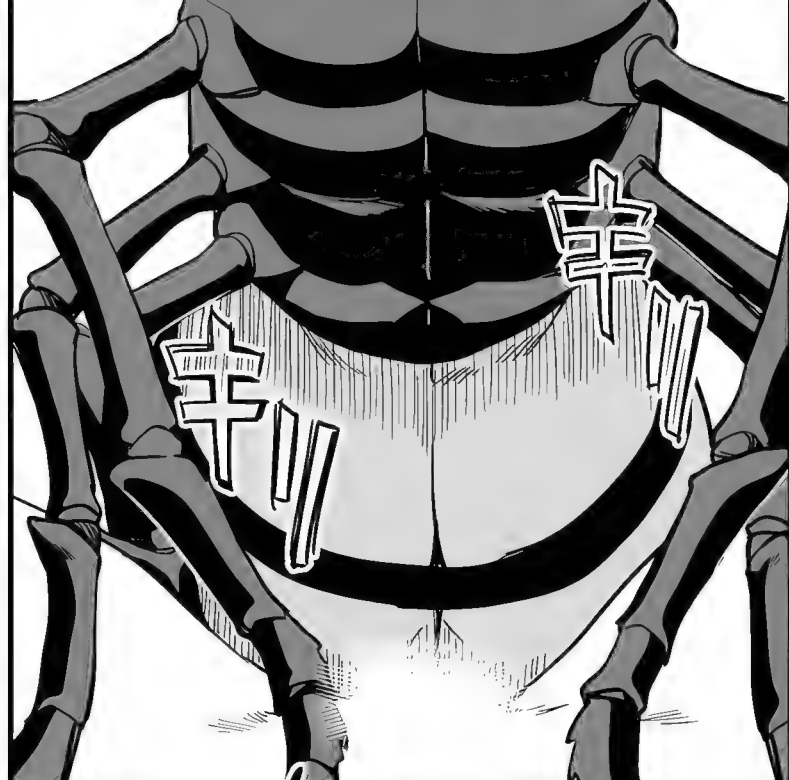
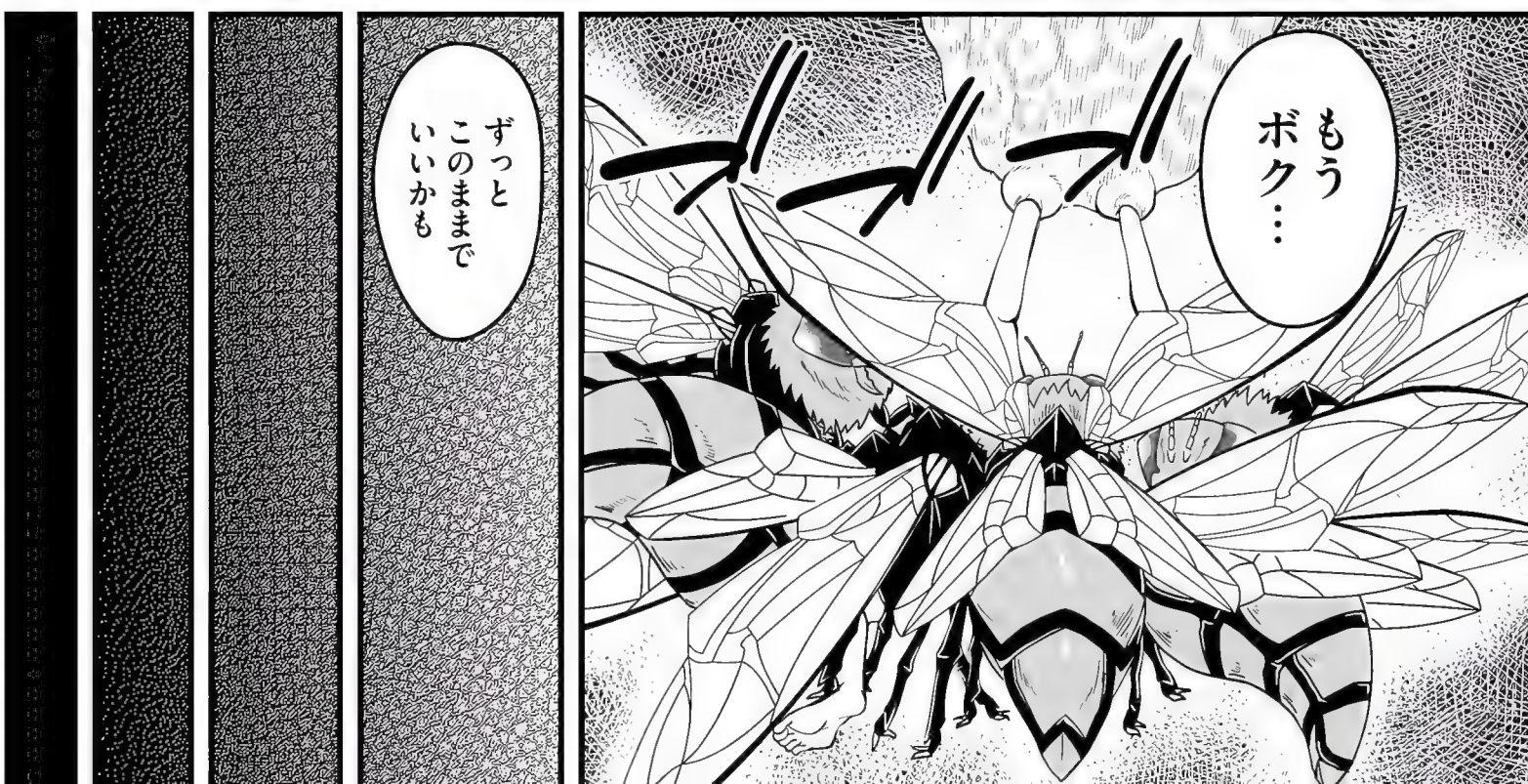
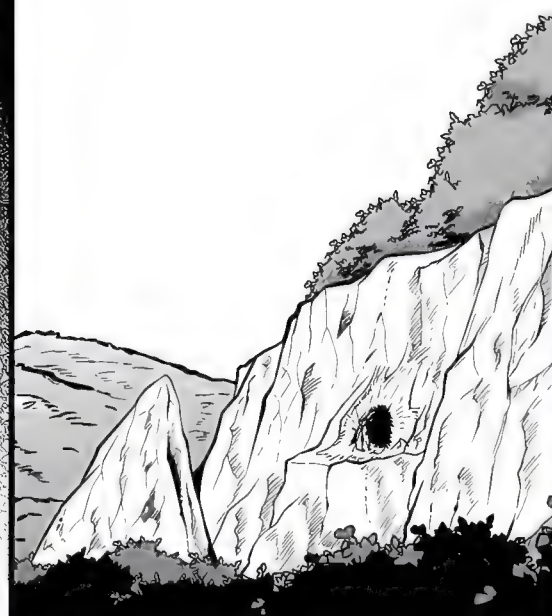
んっ♡ またっ♡
ビクビクビク
ぶるるっ
ビク ビク
またイっちゃうっ♡
ぴしゃ
ぴしゃ

ズク
んっ…
んはあっ…
ズク
ズク
キキ…
ギッ…
キミも…？
ブブ
ギギ
キキキ…
いいよ
おいでっ

キリ
キリ
ぐぽぽぽ…
ああっ!!
ジュプ
ああああっ!!
ジュプ
んあっ
ズコッ
いよおっ
ズコッ
ぐぽ
ぬぷ

あっ
はちさんっ
はぁ
はぁ
こすれて
しゅごいっ♡
はぁんっ♡
そこっ♡
もうだめっ♡
ギッ
ギッ

あぁんっ
またっ♡
びくっ
びくっ
ドクドク
ドクドク
んああああああっ

はぁ
はぁ
しゅごいっ
はちさん
しゅごいよぉっ
もう
ボク…
ずっと
このままで
いいかも

6ヶ月後
プルートを中心に
ホーネットたちは
賑わっていた
はぁ…
はぁ…
幼虫たちが
育ったら出す
うっ…
これをもう何度
繰り返したか
わからない
産み出す度に
快感を覚える
んぎーっ…

びくっ
ぶるっ
びくっ
んんぅ♡んはあっ
ぶるぶる
びくくっ
ぶるぶる
ぶる
はひいっ♡
びくっ

ボトッ
ボトッ
ああっ…
ビチャ
はぁ…
ビチャ
んっ…はぁ…
ビクッ
ビクッ
ウニ…
ウニ…

びくっ
はあっ…
はあっ…
びくっ
キキキ

ゴゴゴゴ
ゴゴゴ
ちょっと…ここで楽しみすぎちゃったかも……
くっ…

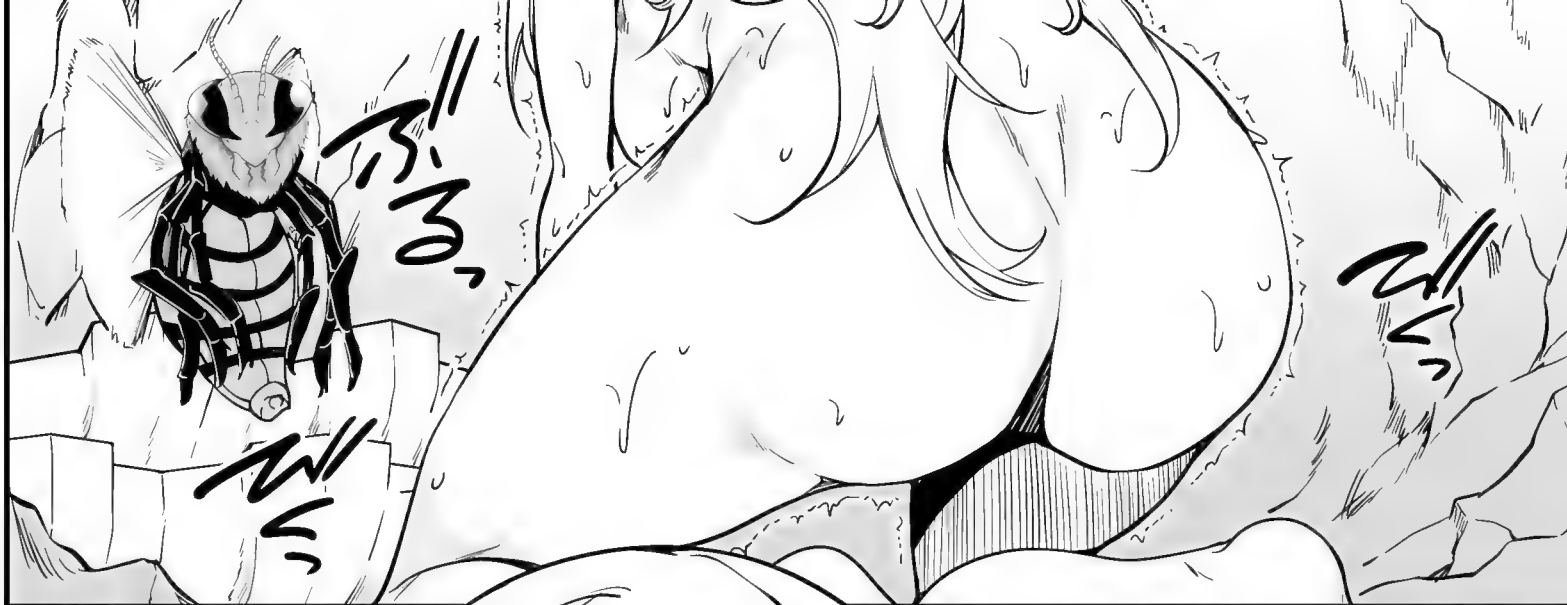
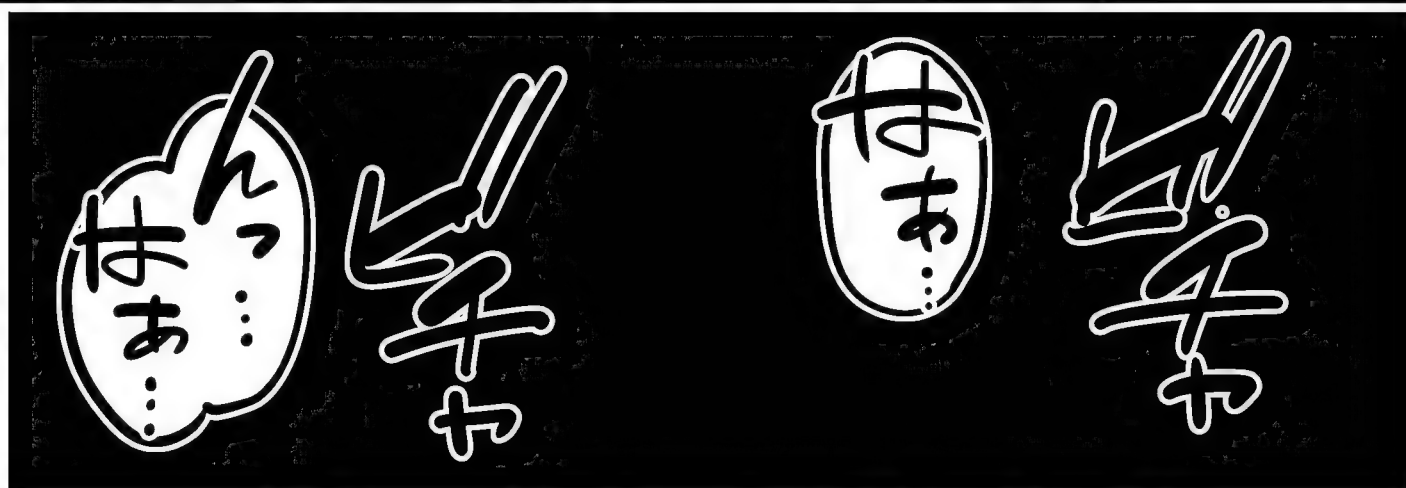
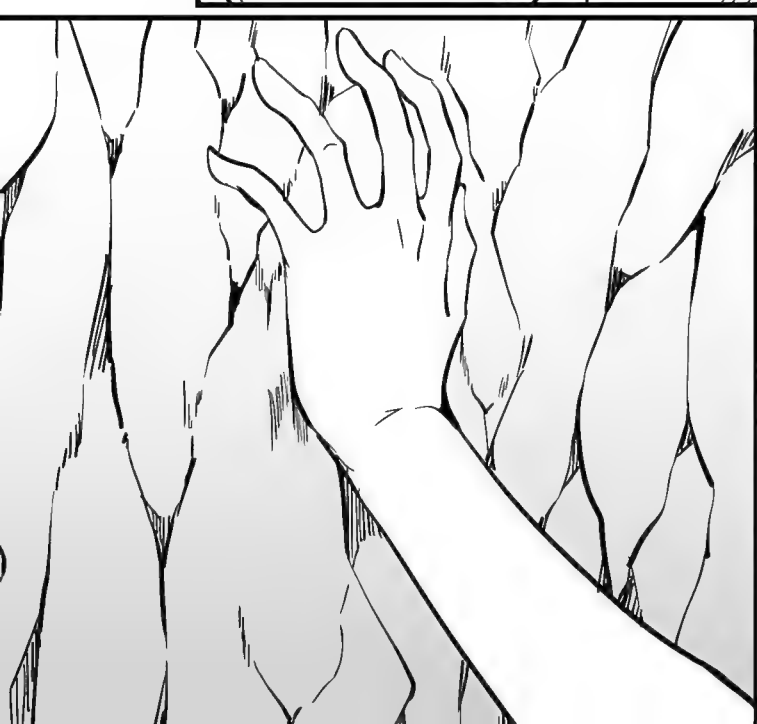
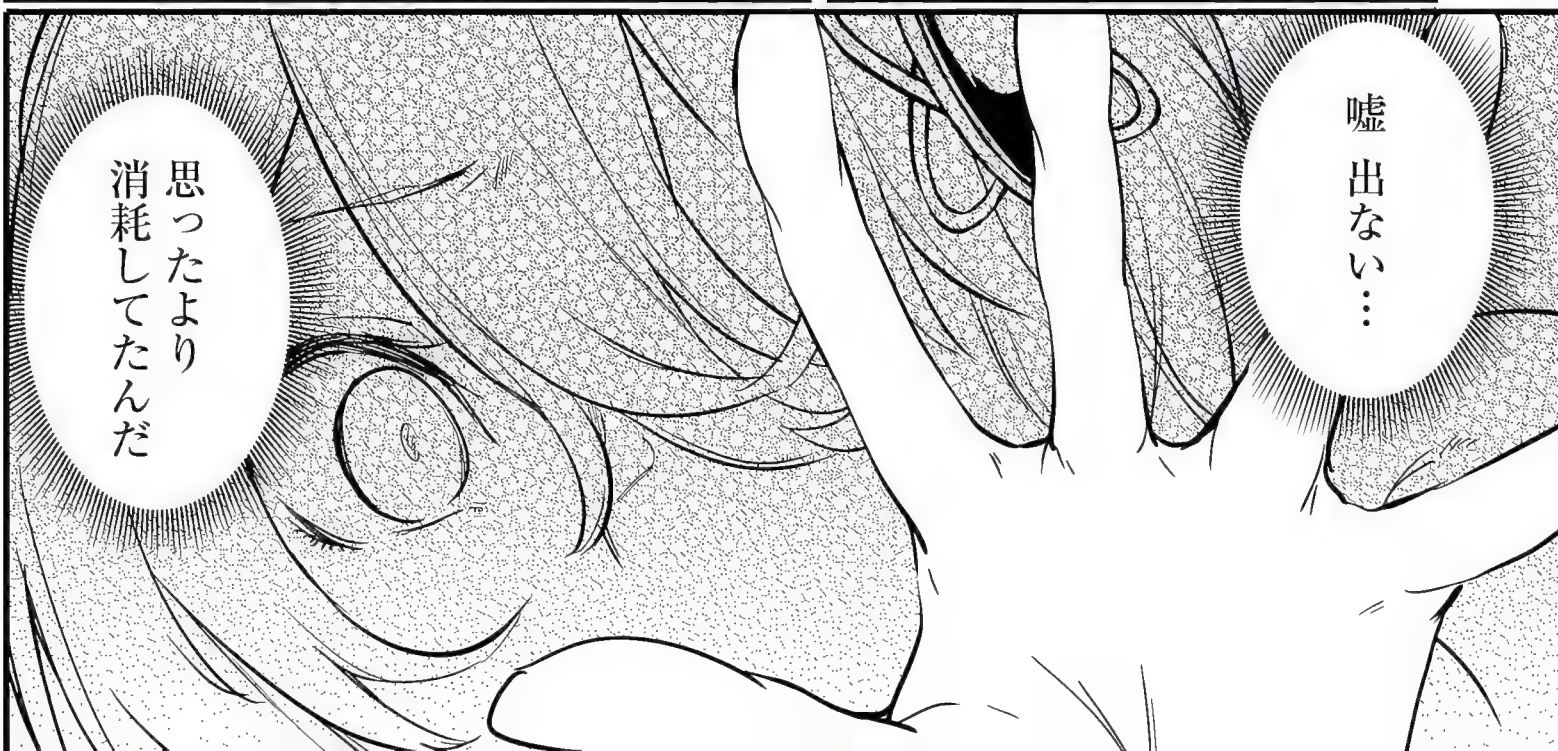
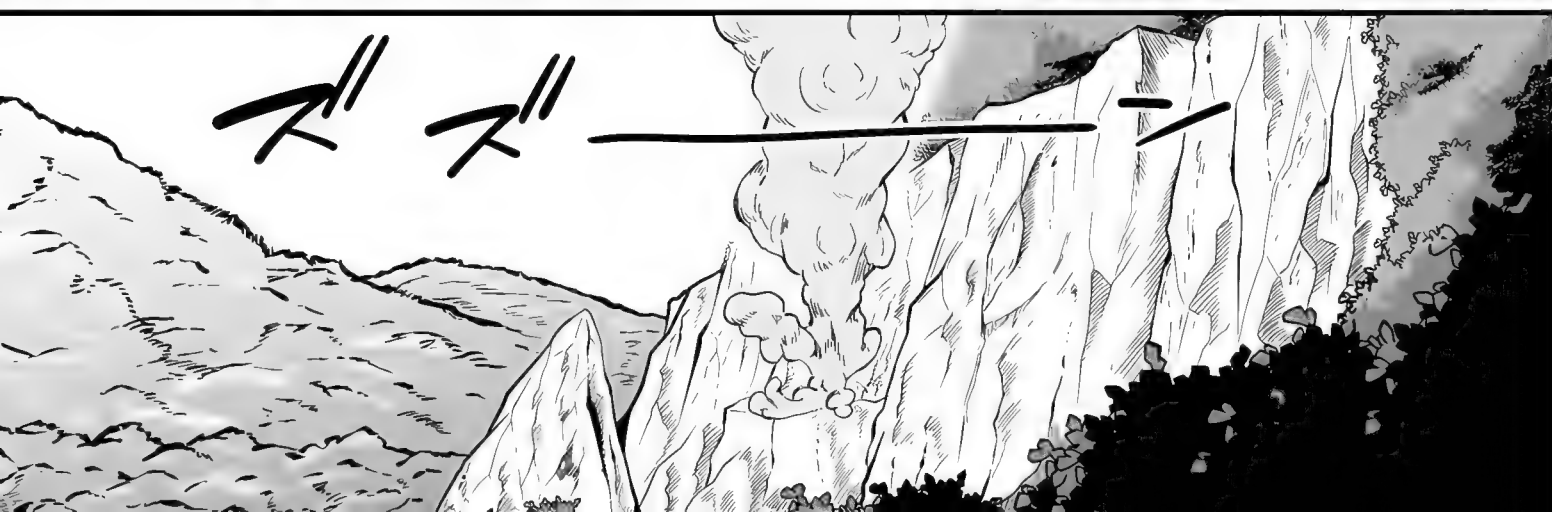
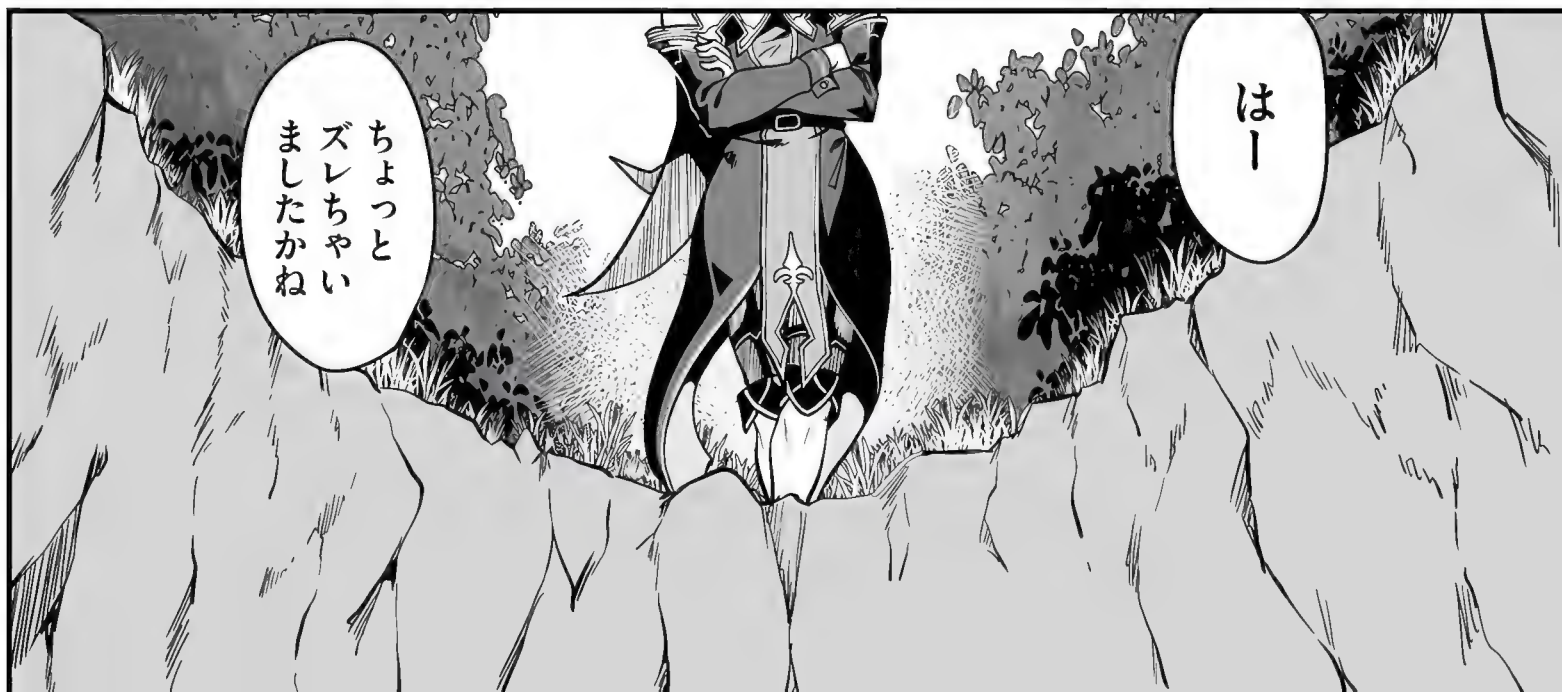
ふぅ…
ブン…
ブン…
そろそろ…かな
ごめんね ボク 他にも 行きたい所が あるんだ
よいしょ

そっと脱け出せば…
あコ
キキキ
ちょっちょっと待って！
ザザザザ
どうしよう…
こうなったら多少強引でも
魔法で穴を…！

っ!!
ぴくっ
そこですか
嘘 出ない…
思ったより
消耗してたんだ

弾けろ
コッ
!?
ドゴオッ
ズズ――――ン

危ない…
何が起きたの？
天井が空いてる…？
はー
ちょっとズレちゃいましたかね

スタッ
それにしても困った人ですね
先輩も
パ…パ…

パンドラちゃん!?

不老不死少女の苗床旅行記
著者あとがき

作画を担当いたしました、ふじはんです。
このたびは作品を手にとっていただき、ありがとうございます。

原作ルナ・ウサギさんが書かれたプルートのエッチなシーンや、
詳しいモンスターの生態設定など楽しく描かせていただきました。
また、原作には描写されない部分として、
きっちりと世界観作りをしようと打ち合わせを重ねてきたので、
そういった点も合わせて感じていただけたら、
作画冥利に尽きます。

次巻からはルナ・ウサギさんと一緒に考案した
コミックでのオリジナルキャラクター、パンドラも合流し、
旅も賑やかなものになると思います。
ぜひプルートと、パンドラの旅をお楽しみください。

ふじはん

STORY
天才少女プルートは
苗床願望を叶えるため、
不老不死の体を手に入れた。
好奇心旺盛な彼女は、
あらゆる異種族たちと
交わりを契わすことになり……!?
天才少女が快楽に溺れる!
エロと快楽の異世界譚!!
不老不死少女の苗床旅行記
漫画 ふじはん

不老不死少女の苗床旅行記
1
漫画★ふじはん
原作★ルナ・ウサギ
KAWA

不老不死少女の苗床旅行記

THE
NURSERY TRAVEL REPORT BY
A IMMORTALITY GIRL.
VOL. 1

ヴァンプコミックス

不老不死少女の苗床旅行記　1

ふろうふししょうじょ　なえどこりょこうき

漫画　ふじはん
原作　ルナ・ウサギ

2024年3月6日　発行
ver.001

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
ヴァンプコミックス『不老不死少女の苗床旅行記　1』
2024年3月6日　初版発行

発行者　山下直久
発行　株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
https://www.kadokawa.co.jp/
編集企画　アライブ編集部

●お問い合わせ
https://www.kadokawa.co.jp/　（「お問い合わせ」へお進みください）
※内容によっては、お答えできない場合があります。
※サポートは日本国内のみとさせていただきます。
※Japanese text only

装幀・デザイン　島田 碧（KOMEWORKS）

初出　カドコミ2023年12月29日～2024年3月1日配信分